

平成 25 年

九州地方 一級河川の水質現況

Recent condition of water quality of class A river in Kyushu

2013

特集

九州地方一級河川の水質調査の紹介

コラム

肝属川

-肝属川清流ルネッサンスⅡの取り組み-

水質調査結果

新しい水質指標による調査結果

人の健康の保護に関する項目の調査結果

ダイオキシン類等の実態調査結果

水質事故等の発生状況

九州地方整備局独自公表資料



【九州地方一級河川の水質調査結果の問い合わせ先】

河川名	事務所名・担当課名	所在地	連絡先
(全川)	九州地方整備局 河川部 河川環境課	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号	TEL 092-476-3525
遠賀川	遠賀川河川事務所 河川環境課	〒822-0013 福岡県直方市溝掘1丁目1-1	TEL 0949-22-1830
山国川	山国川河川事務所 調査課	〒871-0026 大分県中津市大字高瀬1851-2	TEL 0979-24-0571
大分川・大野川	大分河川国道事務所 調査第一課	〒870-0820 大分県大分市西大道1丁目1番71号	TEL 097-544-4167
番匠川	佐伯河川国道事務所 調査課	〒876-0813 大分県佐伯市長島町4-14-14	TEL 0972-22-1880
五ヶ瀬川	延岡河川国道事務所 調査第一課	〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889	TEL 0982-31-1155
小丸川・大淀川	宮崎河川国道事務所 調査第一課	〒880-8523 宮崎市大工2丁目39番地	TEL 0985-24-8221
肝属川	大隅河川国道事務所 調査第一課	〒893-1207 鹿児島県肝属郡肝属町新富1013-1	TEL 0994-65-2541
川内川	川内川河川事務所 調査課	〒895-0075 鹿児島県薩摩川内市東大小路町20番2号	TEL 0996-22-3271
球磨川	八代河川国道事務所 河川環境課	〒866-0831 熊本県八代市萩原町1丁目708-2	TEL 0965-32-4135
緑川・白川	熊本河川国道事務所 地域連携課	〒861-8029 熊本県熊本市東区西原1丁目12番1号	TEL 096-382-1111
菊池川	菊池川河川事務所 調査課	〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿178	TEL 0968-44-2171
矢部川・筑後川 ・嘉瀬川	筑後川河川事務所 河川環境課	〒830-8567 福岡県久留米市高野1丁目2番1号	TEL 0942-33-9131
六角川・松浦川	武雄河川事務所 調査課	〒843-0023 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745	TEL 0954-23-5151
本明川	長崎河川国道事務所 調査第一課	〒851-0121 長崎県長崎市宿町316番地1	TEL 095-839-9211

CONTENTS

特集

九州地方一級河川の水質調査の紹介 01

平成 25 年水質調査結果 03
水質調査結果の見方 04
過去 10 年間の水質改善状況 05
地点別年平均水質 06
主要河川別年平均水質 07
生活環境の保全に関する環境基準の満足状況 08

コラム

肝属川 -肝属川清流ルネッサンスⅡの取り組み- 09

平成 25 年新しい水質指標による調査結果 11
新しい水質指標について 12
新しい水質指標に基づく調査結果 14
平成 25 年人の健康の保護に関する項目の調査結果 15
人の健康の保護に関する項目の調査結果 16
平成 25 年ダイオキシン類・内分泌かく乱物質の実態調査結果 17
ダイオキシン類実態調査結果 18
内分泌かく乱物質実態調査結果 19
水質事故等の発生状況 20
水質事故等の発生状況 21
九州地方整備局独自公表資料 22
用語の解説 23
参考資料 巻末

(1. 九州地方一級河川の全地点の水質 / 2. 九州地方一級河川の全地点の水質調査位置図 / 3. 平成 25 年新しい水質指標による住民との協働調査結果 / 4. 平成 25 年ダイオキシン類実態調査結果 / 平成 25 年内分泌かく乱物質調査結果 / 5. 平成 25 年ベンゾ (a) ピレン調査結果 / 平成 25 年ダイオキシン類・内分泌かく乱化学物質・ベンゾ (a) ピレン調査位置図)

九州地方一級河川の水質調査の紹介

九州地方整備局では、昭和 33 年に遠賀川で水質調査を開始して以来、順次調査河川を増やし、昭和 43 年より九州地方の全ての一級河川を対象に水質調査を実施しています。また、昭和 47 年より調査結果を公表しています。

本特集では、九州地方整備局における、これまでの河川水質の推移や品質管理の取り組みを紹介します。

九州地方一級河川の水質の推移

九州地方一級河川 20 水系の水質の推移を図-1 に示します。本図は各水系の代表地点の BOD 75% 値を昭和 47 年から 10 年間隔で示しています。

各地点とも、近年水質が改善傾向にあることがわかります。

これは、昭和 40 年代後半より、流域内の排水規制や下水道整備等による汚濁の発生源対策、河川内の浄化対策等の水質改善の取り組みとあわせて、生活排水対策等の住民意識の向上が図られたことによります。

※BODは、河川の水質汚濁を示す代表的な指標の一つであり、数値が大きいほど水がよごれていることを示します。

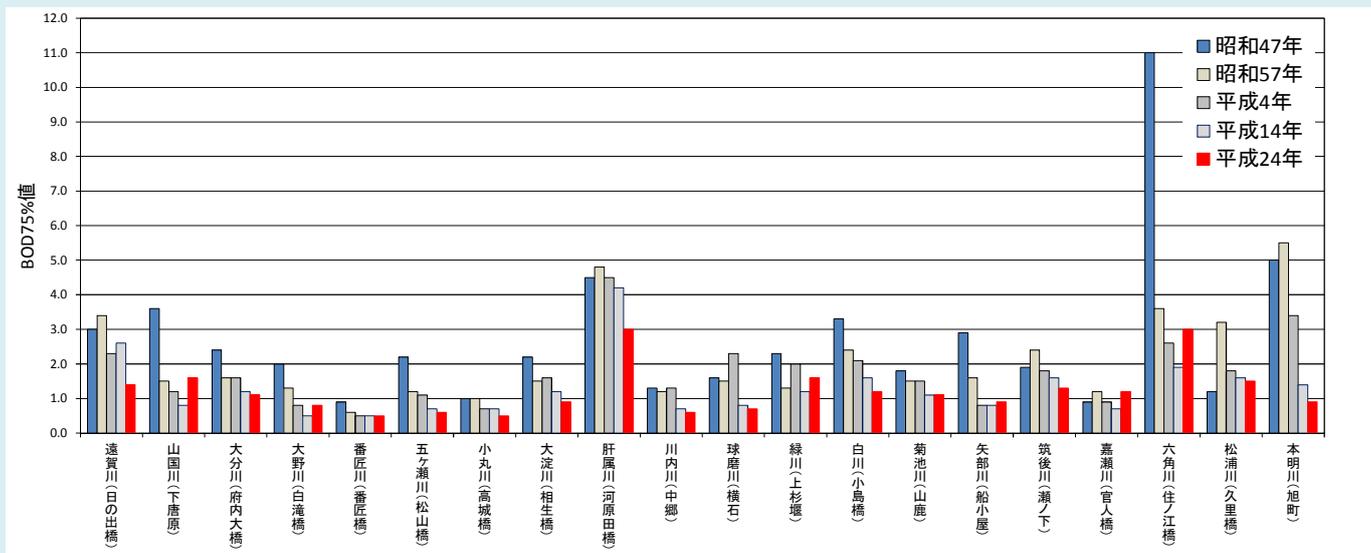


図-1 20 水系の代表地点における BOD75% 値の推移

また、図-2 に、平成 25 年の河川の水質調査地点(環境基準が設定されている 139 地点)における BOD 75% 値を百分率で示します。平成 25 年は 52% の地点が、人の手が入っていない河川並の水質とされる 1.0 mg/l 以下に、全地点がアユやサケが生息しやすい水質とされる 3.0 mg/l 以下になっており、良好な水質となっています。

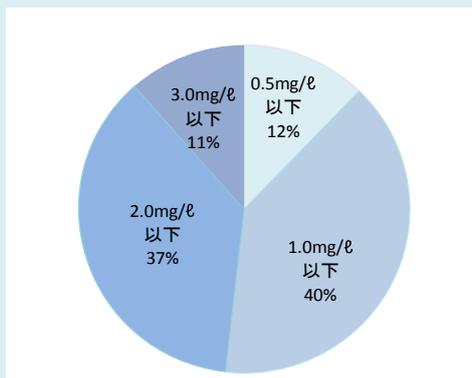


図-2 平成 25 年の河川の水質調査地点における BOD75% 値の百分率

河川水質調査の品質を確保するための取り組み

九州地方整備局では、九州地方一級河川 20 水系の直轄管理区間において、159 地点で定期的（原則として月 1 回）に水質調査を実施しています。

ここでは、これらの水質調査データの品質を確保するため、九州地方整備局管内の技術開発・調査を担当する九州技術事務所で実施している取り組みを紹介します。

【取り組み 1】水質調査結果は毎月確認

毎月の水質調査結果は、調査地点毎に過去の水質調査データや、その月の雨量や河川流況と比較して異常な値がないか確認しています。

【取り組み 2】年に 1 回、事業所の分析精度を確認

水質調査は、複数の民間の環境計量証明事業所に委託しています。このため、年 1 回、同一試料の共同分析を実施して、事業所間で分析値にバラツキがないか確認しています。

また、その結果をもとに各事業所の分析担当者が参加する「水質分析精度管理意見交換会」を開催し、分析誤差の要因や精度向上のための課題に関する意見交換を通じて水質データの品質確保や精度管理体制の向上を図っています。

【取り組み 3】ダイオキシン類は専門の検討会で審査

ダイオキシン類は、ごく微量でも毒性が強い物質であり、その分析は非常に複雑であるため、九州技術事務所が、全ての直轄河川・ダムダイオキシン類の分析と精度管理を行っています。

また、専門知識を有する学識者と行政担当で構成する「九州地方整備局ダイオキシン類品質管理検討会」において、測定値の審査を行っています。



水質分析精度管理意見交換会の開催状況



ダイオキシン類品質管理検討会の開催状況

河川水質調査結果の公表について

水質調査結果は、過去や雨量、水位、流量の観測結果とあわせてインターネットサイト「国土交通省水文水質データベース」で公表しています。



国土交通省水文水質データベース
<http://www1.river.go.jp/>

本サイトでは、九州地方も含めた全国の一級河川の直轄管理区間の水質調査データを公表しています。

また、毎年 7 月頃に、前年の全国一級河川の水質の状況をとまとめた「全国一級河川の水質現況」を国土交通省のホームページで公表しています。同時に九州地方整備局のホームページで「九州地方一級河川の水質現況」も公表しています。

問い合わせ先：九州地方整備局 河川環境課 092-471-6331（代表）

平成 25 年水質調査結果

九州地域では水質改善を目標とした様々な活動が関係機関や住民との連携によって行われています。

長年にわたる取り組みの成果を受け、2013 年は九州地方の一級河川（直轄管理区間）において 2 河川（7 地点）が「水質が最も良好な河川※」として区分けされました。

河川の水質は、各河川によって状況は異なりますが、主に家庭排水や工場排水が汚染源となり、河川の流況（流量の多い・少ない）にも影響を受けるものでもあります。

現在、一級河川の水質は、これまでの排水規制、下水道整備、河川浄化施設等の推進、地域毎の水質改善に関する取組によりかなり改善されてきています。

しかし、都市域を流下する中・下流域の一部の調査地点等では、依然として BOD 値が高い地点も見られます。このため、今後の水質改善等の施策は、各調査地点の水質状況を十分に把握した上で効率的に実施していくことが求められています。

※複数の水質調査地点を有する河川のうち、平均的な水質（BOD 値）が最も良好な河川

水質調査結果の見方

1. 調査の対象期間

国土交通省では暦年で調査結果をとりまとめています。平成 25 年は平成 25 年 1 月から 12 月までが対象期間となります。

2. 調査地点

九州地方の一級河川の直轄管理区間の水質調査地点は 159 地点です。

水質調査地点の内訳

分類	環境基準が設定されている地点	環境基準値が設定されていない地点	合計
河川	139	10	149
湖沼	8	2	10
合計	147	12	159

3. BODとCODについて

BODは河川の水質を、CODは湖沼の水質を評価するための指標として用いています。
(BODとCODについては「用語の解説」を参照)

4. BODとCODにおける 75%値と平均値について

本調査ではBODとCODについては「75%値」と「平均値」の 2 つの数値を示しています。

「75%値」は環境基準が設定されている地点で、環境基準の満足状況を見る場合に用いています。「平均値」は他の調査地点と数値の比較を行う場合に用いています。

過去 10 年間の水質改善状況

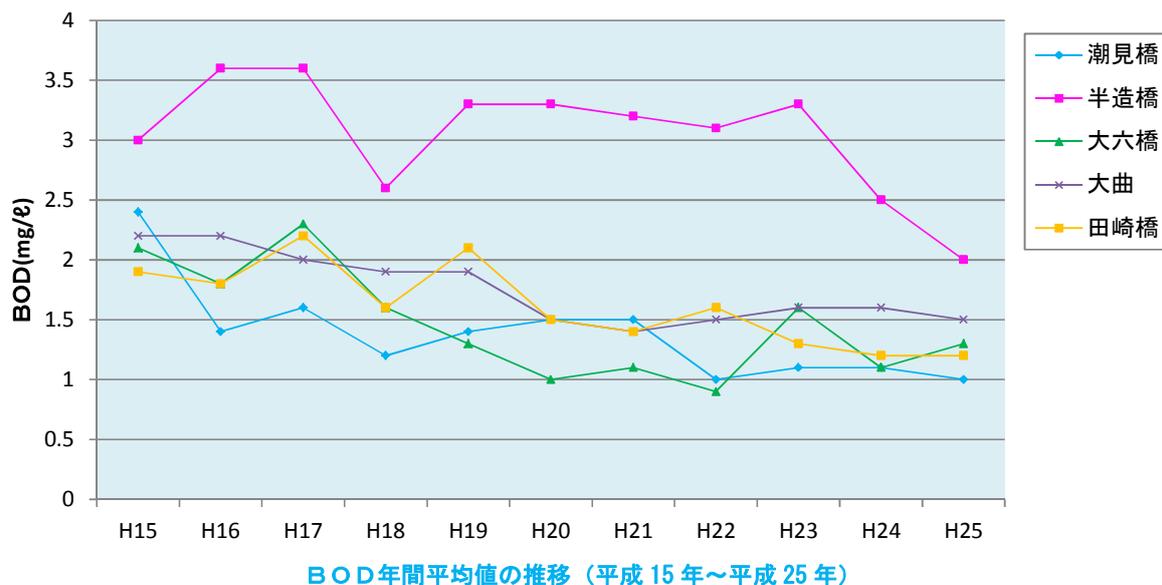
平成 25 年水質調査結果

10 年前の BOD 値との比較で改善幅が大きい地点（河川）は、六角川潮見橋地点であった。

平成 25 年の BOD 年間平均値と、10 年前の平成 15 年の BOD 年間平均値から地点毎の水質改善幅を比較すると、潮見橋（六角川水系六角川）、半造橋（本明川水系半造川）、大六橋（緑川水系加勢川）、大曲（緑川水系浜戸川）、田崎橋（肝属川水系下谷川）で大幅な水質改善が進んでいる。

BOD 値の改善幅による過去 10 年間の水質改善状況

順位	水系名	河川名	地点名	①平成15年 BOD 年間平均値 (mg/l)	②平成25年 BOD 年間平均値 (mg/l)	①と②比較 水質改善幅 (mg/l)
1	六角川	六角川	潮見橋	2.4	1.0	1.4
2	本明川	半造川	半造橋	3.0	2.0	1.0
3	緑川	加勢川	大六橋	2.1	1.3	0.8
4	緑川	浜戸川	大曲	2.2	1.5	0.7
4	肝属川	下谷川	田崎橋	1.9	1.2	0.7



地点別年平均水質

平成 25 年水質調査結果

九州地方の一級河川における調査地点（149 地点）の中で、年間の平均的な水質（BOD 値）が環境省の定める報告下限値の 0.5mg/l である、水質が最も良好な地点は、古川橋（松浦川水系厳木川）などの 14 地点であった。

平成 25 年の BOD 値による河川の水質状況（水質が最も良好な地点）

水系名	河川名	調査地点
松浦川	厳木川	古川橋
		観音橋
球磨川	球磨川	多良木
		人吉
	川辺川	五木宮園
		神屋敷
		五木
		四浦
		柳瀬
	五木小川	元井谷
五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	三輪
		松山橋
	大瀬川	大瀬橋
番匠川	番匠川	番匠橋

※湖沼類型指定、海域類型指定の調査地点及びダム貯水池は含まない。

※BOD の年間の平均水質が報告下限値の 0.5 mg/l である地点を、水質が最も良好な地点としている。

※測定値が 0.5 mg/l 未満の地点を含む。

主要河川別年平均水質

平成 25 年水質調査結果

九州地方の主要河川（※）の中で平均的な水質が最も良好な河川（BOD 値が環境省の定める報告下限値 0.5mg/l）は、川辺川及び五ヶ瀬川であった。

主要河川別の年平均水質（BOD 値）

水系名	河川名	調査地点		平成25年 各河川 のBOD年間 平均値 (75%値)	平成25年 各地点のBOD年間平均値	平成24年 各河川 のBOD年間 平均値 (75%値)
		地点 数	県名			
遠賀川	遠賀川	5	福岡県	1.8(2.2)	鶴三緒1.6、川島1.5、日の出橋2.0、伊佐座2.2、芦屋1.5	1.6(1.7)
	大鳴川	2	福岡県	1.3(1.6)	春日橋1.2、粥田橋1.4	1.3(1.5)
	彦山川	3	福岡県	1.9(2.0)	今任橋1.1、楠橋2.2、中島2.4	1.7(1.6)
山国川	山国川	7	大分県 福岡県	1.1(1.2)	下宮永1.2、小祝1.2、北門橋1.2、下唐原1.1、山国橋0.9、柿坂0.9、上曾木0.9	1.1(1.3)
大分川	大分川	4	大分県	1.2(1.4)	明礮橋1.2、府内大橋1.1、広瀬橋1.4、弁天大橋1.2	1.2(1.2)
大野川	大野川	3	大分県	1.4(1.7)	白滝橋0.9、鶴崎橋2.2、家島1.2	0.9(1.0)
番匠川	番匠川	3	大分県	0.8(0.7)	番匠川河口0.8、水路橋1.0、番匠橋0.5	0.8(1.0)
五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	2	宮崎県	0.5(0.5)	三輪0.5、松山橋0.5	0.6(0.5)
小丸川	小丸川	2	宮崎県	0.6(0.7)	高城橋0.6、高鍋大橋0.6	0.5(0.6)
大淀川	大淀川	7	宮崎県	1.3(1.5)	岳下橋1.8、志比田橋1.7、乙房橋1.5、樋渡橋1.0、大ノ丸橋1.2、相生橋0.9、小戸ノ橋0.7	1.1(1.2)
大淀川	本庄川	3	宮崎県	0.6(0.7)	綾南川橋0.6、本庄橋0.6、柳瀬0.7	0.6(0.7)
肝属川	肝属川	4	鹿児島県	1.7(1.9)	朝日橋2.0、河原田橋2.3、俣瀬1.6、第2有明橋0.8	1.6(2.1)
川内川	川内川	7	鹿児島県	0.7(0.7)	亀沢橋0.6、栗野0.7、曾木大橋0.6、神子0.7、斧淵0.7、中郷0.6、小倉1.0	0.7(0.7)
球磨川	球磨川	7	熊本県	0.6(0.6)	多良木0.5、人吉0.5、西瀬橋0.6、天狗橋0.6、横石0.6、萩原橋0.7、金剛橋0.7	0.6(0.6)
	川辺川	5	熊本県	0.5(0.5)	五木宮園<0.5、神屋敷<0.5、五木<0.5、四浦<0.5、柳瀬<0.5	0.5(0.5)
緑川	緑川	4	熊本県	1.3(1.6)	中甲橋0.8、城南1.4、上杉堰1.3、平木橋1.5	1.1(1.2)
白川	白川	3	熊本県	1.0(1.2)	小礮橋0.9、代継橋0.9、小島橋1.3	0.9(1.0)
菊池川	菊池川	5	熊本県	1.1(1.1)	広瀬0.9、中富0.8、山鹿1.0、白石1.6、高瀬1.4	0.9(1.0)
筑後川	筑後川	12	大分県 福岡県 熊本県	1.0(1.1)	杖立0.6、柚木0.9、三隈大橋0.8、島内堰0.7、川下0.9、荒瀬0.9、片ノ瀬1.0、神代橋1.0、瀬ノ下1.5、六五郎橋1.4、大宮橋0.8、大山水辺ブラザ0.9	0.9(0.9)
矢部川	矢部川	3	福岡県	1.3(1.7)	船小屋0.9、瀬高1.9、浦島橋1.2	1.4(1.8)
嘉瀬川	嘉瀬川	4	佐賀県	1.4(1.6)	官人橋1.2、石井樋1.2、嘉瀬橋1.4、久保田橋1.7	1.6(1.9)
六角川	六角川	4	佐賀県	1.5(1.7)	新橋2.2、六角橋1.1、住之江橋1.8、潮見橋1.0	1.8(2.2)
	牛津川	3	佐賀県	1.3(1.6)	羽佐間堰0.8、道祖元橋0.8、砥川大橋2.4	1.3(1.5)
松浦川	松浦川	4	佐賀県	1.1(1.1)	舞鶴橋1.0、久里橋1.3、牟田部1.0、和田山橋1.0	1.1(1.2)
	巖木川	3	佐賀県	0.6(0.6)	浦の川橋0.7、古川橋<0.5、観音橋0.5	0.6(0.6)
本明川	本明川	4	長崎県	0.9(1.0)	鉄道橋0.6、天満公園前0.7、旭町0.7、不知火1.5	1.1(1.1)

※主要河川とは、一級河川の本川では直轄管理区間に調査地点が2以上ある河川。一級河川の支川では、直轄管理区間延長が10km以上、かつ調査地点が直轄管理区間に2以上ある河川。

※湖沼類型指定、海域類型指定の調査地点及びダム貯水池は含まない。

生活環境の保全に関する環境基準の満足状況

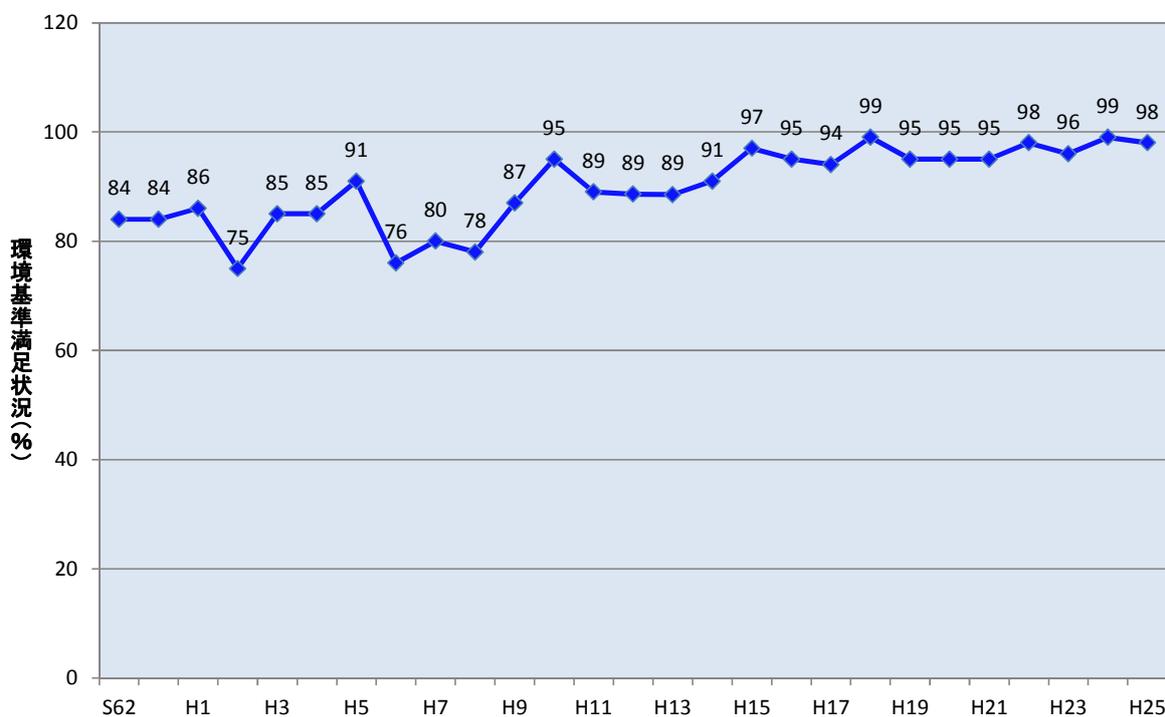
平成 25 年水質調査結果

平成 25 年は、九州地方一級河川で環境基準のうち主要な指標である BOD（または COD）の基準を満足している地点の割合は 98%であった。

近年 10 カ年（平成 15 年～平成 24 年）の平均の 96%より、2 ポイント高かった。

一級河川（湖沼を含む。）において、生活環境の保全に関する環境基準項目のうち BOD（生物化学的酸素要求量）または COD（化学的酸素要求量）の環境基準を満足している地点の割合の経年変化をみると、平成 25 年は 98%の 144 地点において環境基準を満足しており、高い割合を維持している。（環境基準の類型が指定されている 147 地点での調査結果）

- 河川類型指定地点において、環境基準を満足していなかったのは、139 地点のうち、大野川水系大野川（鶴崎橋（A 類型 BOD2.0mg/l 以下））、大淀川水系大淀川（岳下橋（A 類型 BOD2.0mg/l 以下））、矢部川水系矢部川（瀬高（A 類型 BOD2.0mg/l 以下））の 3 地点である。湖沼類型指定地点においては、環境基準地点 8 地点のうち、環境基準を満足していなかった地点はなかった。
- 平成 24 年に環境基準を満足した地点で、平成 25 年に満足しなかった地点は、大野川水系大野川（鶴崎橋（A 類型 BOD2.0mg/l 以下））、大淀川水系大淀川（岳下橋（A 類型 BOD2.0mg/l 以下））の 2 地点であった。



一級河川（湖沼を含む）における環境基準の満足状況の経年変化

（平成 25 年：河川類型指定 139 地点、湖沼類型指定（環境基準地点）8 地点の合計 147 地点）
（河川類型指定地点は BOD 75% 値、湖沼類型指定地点は COD 75% 値での評価）

肝属川 -肝属川清流ルネッサンスⅡの取り組み-

大隅河川国道事務所 調査第一課

肝属川の概要

鹿児島県の大隅半島を流れる肝属川は、水源を高隈山に発し、肝属平野を流下し志布志湾に注ぐ一級河川です。

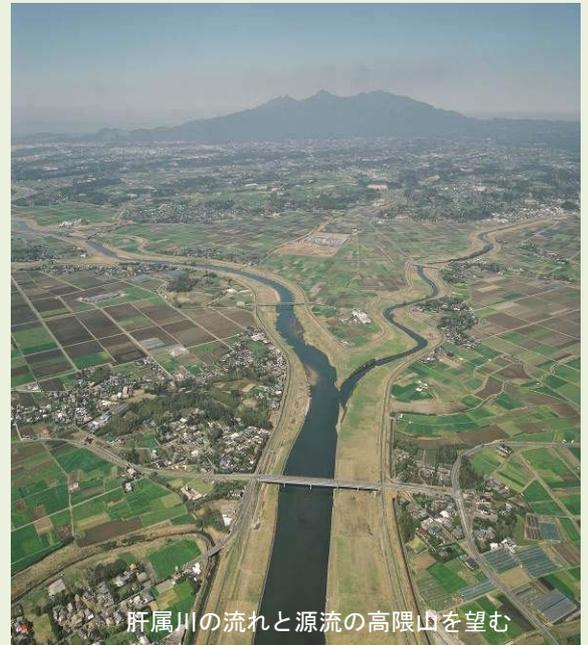
肝属川の水質は、本川中流部に位置する鹿屋市街部周辺において昭和40年代からの地域の産業拡大とともに悪化しました。その後、排水基準の適用や環境基準の類型指定などで、排水処理等の改善を進めましたが、河川水の汚濁の程度を表すBOD75%値でみると3~5mg/lを横ばいする状況が続いていました。

このため、平成17年3月に第2期水環境改善緊急行動計画（以下「清流ルネッサンスⅡ」という）※の対象河川として、「肝属川水系水環境改善緊急行動計画」を策定して、中流域の水質改善に向けた取り組みを進めています。（詳細は次頁）

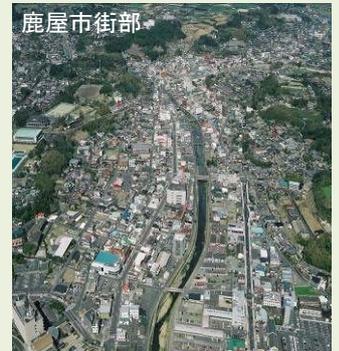
近年、河川水質の評価地点（河原田橋）におけるBOD75%値は、昭和50年代前半と比較すると低下し、目標水質の3mg/l前後で推移しています。

また、肝属川流域の住民の方々の水環境の保全への意識は高く、各地で河川のクリーン作戦が行われており、年間延べ約2,000人程度が参加されています。

※清流ルネッサンスⅡとは、水環境の悪化が著しい河川、都市下水路、湖沼、ダム貯水池等において、水環境改善に積極的に取り組んでいる地元市町村等と河川管理者、下水道管理者及び関係者が一体となって水環境改善施策を総合的かつ重点的に実施するもので、全国で34箇所が指定されています。



肝属川の流れと源流の高隈山を望む



鹿屋市街部

詳細：大隅河川国道事務所（肝属川河川清掃活動）
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi>

肝属川クリーン作戦
 （肝属川クリーン作戦
 実行委員会主催）



始良川クリーン作戦
 （始良川河川愛護会主催）



肝属川の水質 (BOD75%値) の推移

肝属川清流ルネッサンスⅡの取り組みの紹介

肝属川清流ルネッサンスⅡでは、流域住民、河川事業者や下水道事業者、また市町などの関係機関が目標水質達成のため、役割分担しつつ、様々な取り組みを実施しています（右図参照）。関係行政機関の取り組みを以下に紹介します。

■関係行政機関（鹿児島県、鹿屋市）

生活排水対策として、下水道処理人口と合併浄化槽人口の目標値を定めて整備を進めるとともに、事業場排水対策、家畜排せつ物対策として民間機関の協力を促すため、立入り調査やパトロールなどの施策も行っています。

■関係行政機関（国土交通省）

大隅河川国道事務所では、河川における施策として汚濁が顕著な排水路において、流下してきた排水を浄化施設へ導水し、浄化して肝属川へ放流しています。また、事務所広報誌「川の声」を通じて、肝属川清流ルネッサンスⅡへの協力や水質改善の必要性について掲載し住民へ直接呼びかけを行っています。

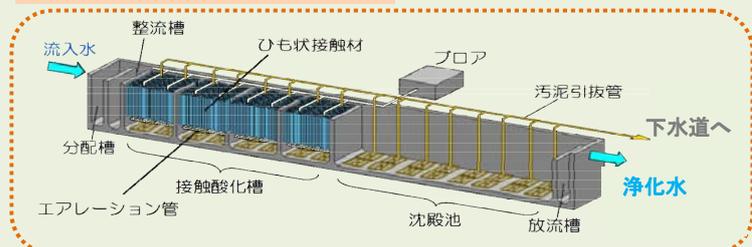
上記以外に、住民の方々による家庭雑排水の負荷削減も水質改善には非常に重要な取り組みの一つです。

例えば、汚れた食器を紙でふき取ることや、三角コーナーにネットをつけること、また油は固めて捨てることなど、家庭で手軽にできる工夫で、住民の方々にはご協力をお願いいたします。

肝属川清流ルネッサンスⅡ（第二期水環境改善緊急行動計画）の概要は以下で公表しています。
大隅河川国道事務所 <http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi>



肝属川上流浄化施設の構造



キャッチフレーズ

清き流れの肝属川を
守り育てて子や孫に



主たる汚濁負荷削減策

生活排水対策	下水道の整備の進捗 …住民、鹿屋市、県等
	合併浄化槽普及、維持管理 …住民、鹿屋市、県等
	家庭雑排水の負荷削減 …住民、鹿屋市等
事業場排水策	排水基準の遵守 …鹿屋市、県、民間機関等
施肥対策	環境保全型農業の推進…住民、鹿屋市、県等
家畜排せつ物対策	環境保全型畜産の推進 …住民、鹿屋市、県、民間機関等

主たる河川における施策

水質浄化施設による浄化 …国、鹿屋市等

川の声



広報誌「川の声」（年4回発行 流域内全戸回覧）
国土交通省九州地方整備局大隅河川国道事務所
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi>

平成 25 年新しい水質指標による 調査結果

新しい水質指標について

平成 25 年新しい水質指標による調査結果

河川をBODだけでなく多様な視点で評価する新しい水質指標による調査を、平成 17 年から実施しています。このうち、住民による測定が可能な項目（水のおいや川底の感触、ゴミの量など）については住民との協働による調査も含め実施しました。

国土交通省では、河川水質管理において、住民や利水者の河川水質・河川環境に対して多様化するニーズに応えるため、『今後の河川水質管理の指標（新しい水質指標）について（案）』を平成 17 年 3 月に策定し、

- ①人と河川の豊かなふれあいの確保、
- ②豊かな生態系の確保、
- ③利用しやすい水質の確保、
- ④下流域や滞留域への影響の少ない水質の確保、

の 4 つの河川水質管理の視点別に指標のランクを設定しています。この指標は住民との協働による測定項目及び河川等管理者による測定項目からなり、河川を多様な視点で評価するよりわかりやすい調査手法で、平成 17 年より実施しています。

このなかで、水のおいや川底の感触、ゴミの量などについては、住民との協働による調査を実施しています。

①人と河川の豊かなふれあいの確保

住民との協働項目

ランク	説明	ランクのイメージ	評価項目と評価レベル※1)				糞便性大腸菌群数 (個/100m ²)
			ゴミの量	透視度 (cm) ※2)	川底の感触 ※3)	水のおいや	
A	顔を川の水につけやすい		川の中や水際にゴミは見あたらないまたは、ゴミはあるが全く気にならない	100以上	不快感がない	不快でない	100 以下
B	川の中に入って遊びやすい		川の中や水際にゴミは目につくが、我慢できる	70以上	ところどころヌルヌルしているが、不快でない		1000 以下
C	川の中には入れないが、川に近づくことができる		川の中や水際にゴミがあって不快である	30以上	ヌルヌルしており不快である	水に鼻を近づけて不快な臭いを感じる 風下の水際に立つと不快な臭いを感じる	1000 を超えるもの
D	川の水に魅力がなく、川に近づきにくい		川の中や水際にゴミがあってとても不快である	30未満			

※1)評価レベルについては、河川の状況や住民の感じ方によって異なるため、住民による感覚調査等を実施し、設定することが望ましい。

※2)実際には 100cm を超える水質レベルを設定すべきであり、今後の測定方法の開発が望まれる。

※3)川底の感触とは、河床の礫に付着した有機物や藻類によるヌルヌル感を対象とする。そのため、川底の感触は、ダム貯水池、湖沼、堰の湛水域には適用しない。

②豊かな生態系の確保

住民との協働項目

ランク	説明	評価項目と評価レベル		
		DO(mg/ℓ)	NH ₄ -N(mg/ℓ)	水生生物の生息 ^{※1}
A	生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好	7 以上	0.2 以下	I. きれいな水 ・カワゲラ ・ナガレトビケラ等
B	生物の生息・生育・繁殖環境として良好	5 以上	0.5 以下	II. 少しきたない水 ・コガタシマトビケラ ・オオシマトビケラ等
C	生物の生息・生育・繁殖環境として良好とは言えない	3 以上	2.0 以下	III. きたない水 ・ミズムシ ・ミズカマキリ等
D	生物が生息・生育・繁殖しにくい	3 未満	2.0 を超えるもの	IV. 大変きたない水 ・セスジユスリカ ・チョウバエ等

※1) 水生生物の生息は流れのある瀬で調査を実施する。そのため、水生生物の生息はダム貯水池、湖沼、堰の湛水域には適用しない。

③利用しやすい水質の確保

ランク	説明	評価項目と評価レベル			
		安全性	快適性	維持管理性	維持管理性
		トリハロメタン生成能(μg/ℓ)	2-MIB (ng/ℓ)	ジオスミン (ng/ℓ)	NH ₄ -N(mg/ℓ)
A	より利用しやすい	100 以下	5 以下	10 以下	0.1 以下
B	利用しやすい		20 以下	20 以下	0.3 以下
C	利用するためには高度な処理が必要	100 を超えるもの	20 を超えるもの	20 を超えるもの	0.3 を超えるもの

※『下流域や滞留域への影響の少ない水質の確保』の指標については、一般的に滞留水域の水質と滞留水域に流入する河川の水質は異なり、現状の知見では下流域への影響を与える河川水質濃度を評価することは困難であることから、評価項目が設定されておらず、ここでも特に記載していません。

新しい水質指標に基づく調査結果

平成 25 年新しい水質指標による調査結果

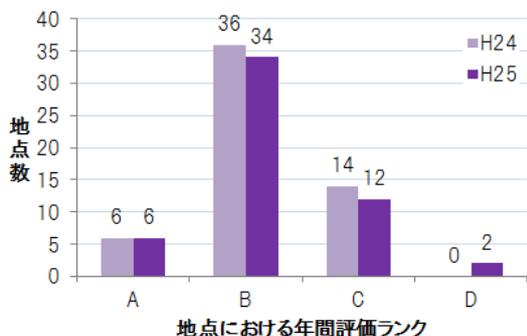
『人と河川の豊かなふれあいの確保（4 段階）』の視点においては B ランクの地点が多く、『豊かな生態系の確保（4 段階）』の視点及び、『利用しやすい水質の確保（3 段階）』の視点においては A ランクの地点が多かった。

新しい水質指標に基づく調査について、平成 25 年は 20 水系で実施しており、調査地点を 64 地点とし、このうち 43 地点で住民との協働により調査を実施した。

調査の結果、『人と河川の豊かなふれあいの確保』の視点からは、平成 24 年と同様に平成 24 年も B ランク（川の中に入って遊びやすい）と評価された地点が最も多かった。（参考資料 P23, 24）

『豊かな生態系の確保』の視点からは、平成 24 年と同様に平成 25 年は A ランク（生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好）と評価された地点が最も多かった。（参考資料 P25, 26）

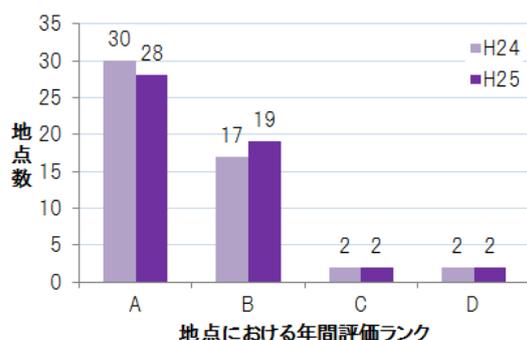
『利用しやすい水質の確保』の視点からは、平成 24 年と同様に平成 25 年も A ランク（より利用しやすい）と評価された地点が最も多かった。（参考資料 P27）



調査地点数	
H24	56 (40)
H25	54 (44)

()は住民との協働による調査地点数

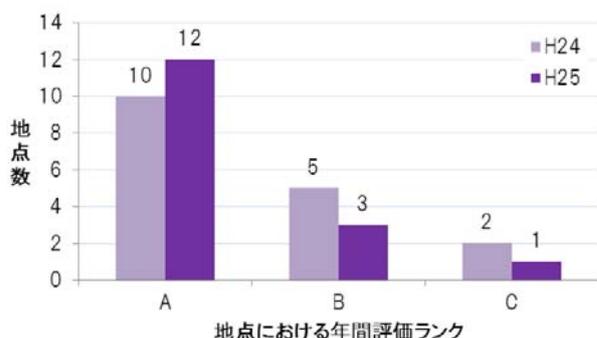
『人と河川の豊かなふれあいの確保』の視点のランク別地点数



調査地点数	
H24	51 (40)
H25	51 (40)

()は住民との協働による調査地点数

『豊かな生態系の確保』の視点のランク別地点数



調査地点数	
H24	17
H25	16

『利用しやすい水質の確保』の視点のランク別地点数

平成 25 年人の健康の保護に関する 項目の調査結果

人の健康の保護に関する項目の調査結果

平成 25 年人の健康の保護に関する項目の調査結果

人の健康の保護に関する項目（健康項目）では、すべての地点で環境基準を満足していた。

健康項目の水質調査結果

項目名	調査地点数	調査検体数	超過地点数
カドミウム	53	61	—
全シアン	53	60	—
鉛	53	72	—
六価クロム	53	64	—
砒素	55	80	—
総水銀	53	61	—
アルキル水銀	9	9	—
P C B	32	34	—
ジクロロメタン	50	56	—
四塩化炭素	50	56	—
1, 2-ジクロロエタン	50	56	—
1, 1-ジクロロエチレン	50	56	—
シス-1, 2-ジクロロエチレン	50	56	—
1, 1, 1-トリクロロエタン	50	56	—
1, 1, 2-トリクロロエタン	50	56	—
トリクロロエチレン	50	56	—
テトラクロロエチレン	50	56	—
1, 3-ジクロロプロペン	50	56	—
チウラム	50	56	—
シマジン	50	56	—
チオベンカルブ	50	56	—
ベンゼン	50	56	—
セレン	50	56	—
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	70	280	—
ふっ素	40	71	—
ほう素	42	75	—
1, 4-ジオキサン	32	44	—
合計	1, 295	1, 751	—

平成 25 年度ダイオキシン類・
内分泌かく乱物質の実態調査結果

ダイオキシン類実態調査結果

平成 25 年度ダイオキシン類・内分泌かく乱物質の実態調査結果

平成 25 年度に実施したダイオキシン類の実態調査では、いずれの地点においても水質・底質の環境基準（水質：1pg-TEQ/l 底質：150pg-TEQ/g）を満足していた。

ダイオキシン類（※1）については、平成 11 年度から管内 20 水系 44 地点において継続的に水質と底質の調査を実施しており、平成 25 年度は 20 水系 27 地点において調査を実施した。水質・底質ともに、年間の評価値では全地点で環境基準を満足した。また、要監視濃度（※2）を超過した地点はなかった。調査結果の概要を下表に示す。

※1… ダイオキシン類対策特別措置法に定義される『ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン』『ポリ塩化ジベンゾフラン』『ダイオキシン様塩化ビフェニル』の 3 種の化合物群。非意図的に生成され、毒性が非常に強く、残留性が高い物質。

※2… 国土交通省が重点的に監視する際の目安として定めている濃度で、環境基準値の 1/2。要監視濃度を超過した地点については、その後の調査で 8 回連続して要監視濃度を下回るまで、重点監視地点として年 4 回の調査（通常の調査地点は年 1 回）を実施する。

ダイオキシン類の調査結果の概要（年間の評価値）

	調査地点数	環境基準値を超えた地点数	要監視濃度を超えた地点数
水質	27 地点	0 地点	0 地点
底質	27 地点	0 地点	0 地点

内分泌かく乱物質実態調査結果

平成 25 年度ダイオキシン類・内分泌かく乱物質の実態調査結果

平成 25 年度に実施した内分泌かく乱物質の実態調査では、すべての地点で重点調査濃度を満足していた。

内分泌かく乱物質（※1）については、平成 10 年度（一部項目については平成 12 年度）より管内 20 水系 20 地点において調査を実施しており、平成 25 年度は 5 水系 5 地点において 5 項目の調査を実施した。

平成 25 年度調査で重点調査濃度（※2）を超過した地点はなかった。各項目ごとの調査結果の概要を下表に示す。

※1… 内分泌系に影響を及ぼすことにより、生体に障害や有害な影響を引き起こす外因性の化学物質。

※2… 国土交通省が重点的に調査を実施する際の目安として物質ごとに定めた濃度。各項目によってその濃度は異なり、定めていない項目もある。重点調査濃度を超過した項目については、年 1 回の調査を継続的に実施する。重点調査濃度を 3 年連続して下回った場合は、重点調査地点を解除し、一般調査地点として 6 年に 1 回監視を行う。

内分泌かく乱物質の調査結果の概要

物質名	調査地点数	重点調査濃度を越えた地点数
水質		
4-t-オクチルフェノール	4	0
ビスフェノールA	4	0
エストロン	5	0
17β-エストラジオール	4	0
o, p'-DDT	4	0

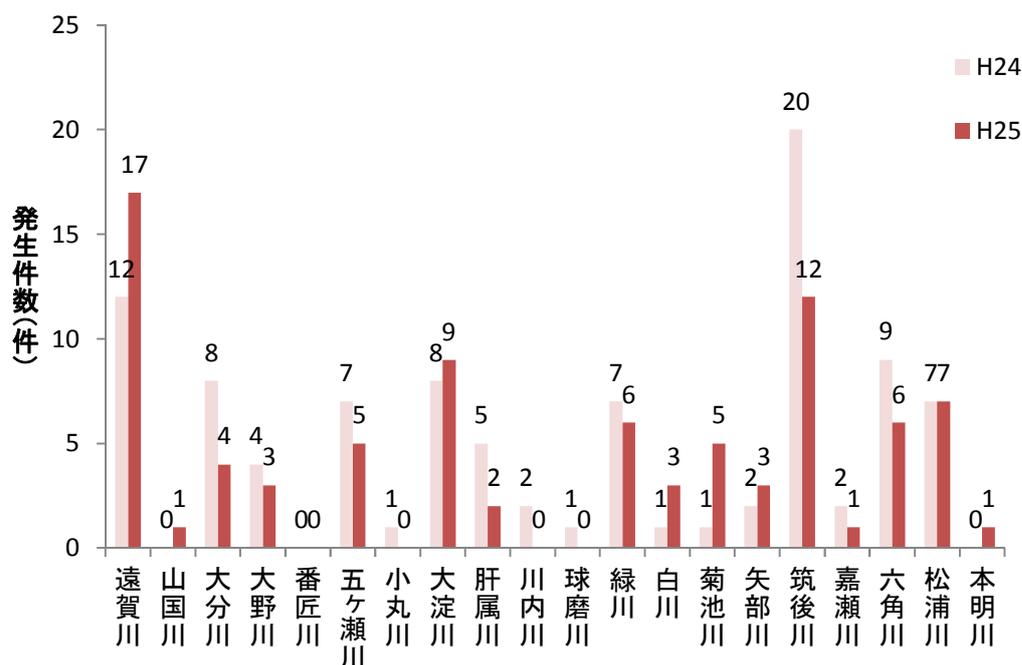
水質事故等の発生状況

水質事故等の発生状況

水質事故等の発生状況

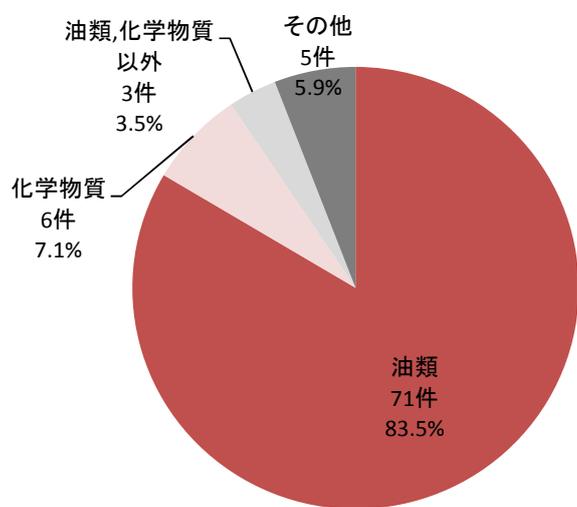
平成 25 年に九州地方整備局管内の一級河川の 20 水系で確認された水質事故等は 85 件であった。

水系別では遠賀川水系の確認件数が 17 件で最多であった。水質事故の種類別では油類の流出によるものが多く、原因別では原因不明を除き工場等での操作ミスが多かった。また、九州全体の事故確認件数は平成 19 年をピークに減少傾向にある。

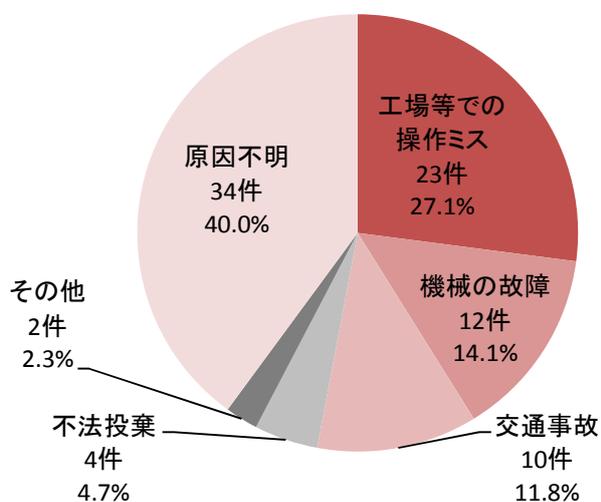


水系別水質事故確認件数

平成 25 年『種類』別割合



平成 25 年『原因』別割合



平成 25 年水質事故「種類」「原因」別割合

九州地方整備局独自公表資料

用語の解説

九州地方整備局独自公表資料

BOD（生物化学的酸素要求量）

川の汚れの程度を測る代表的な尺度です。水中の汚れ（有機物）は、微生物により分解されますが、その時に消費する酸素の量を BOD と言い、BOD の値が大きければ水が汚れていることを表す。

COD（化学的酸素要求量）

水中の有機物質などが過マンガン酸カリウムによって化学的に酸化・分解される際に消費される酸素量のことで、数値が大きくなるほど汚濁していることを示す。湖沼や海域の水質汚濁の一般指標として用いられる。

75%値

年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ $0.75 \times n$ 番目（ n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75% 値とする。（ $0.75 \times n$ が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる。）

例えば、毎月 1 回測定していた場合、水質の好い方から数えて $12 \times 0.75 = 9$ 番目の値で評価する。

環境基準

人の健康の保護及び生活環境の保全のために維持されることが望ましい基準として決められた目標値。人の健康の保護に関しては全国共通の基準値であるが、生活環境の保全に関しては地域ごとに基準値が定められている。

類型

環境基本法に川の水質に関する基準値が定められており、河川水の利用目的に応じて、達成すべき値や維持していくための目標値がある。生活環境項目の環境基準は、全国一律の値ではなく、類型別に基準値が定められている。河川等の状況や利用状況を考慮して、地域ごとに類型を指定する。

河川における類型ごとの環境基準値（BOD75%値）

AA 類型：1mg/ℓ、A 類型：2mg/ℓ、B 類型：3mg/ℓ、C 類型：5mg/ℓ、D 類型：8mg/ℓ、E 類型：10mg/ℓ

湖沼における類型ごとの環境基準値（COD75%値）

AA 類型：1mg/ℓ、A 類型：3mg/ℓ、B 類型：5mg/ℓ、C 類型：8mg/ℓ

糞便性大腸菌群数

大腸菌群のうち 44.5℃ という高温でも生育する細菌群であり、大腸菌以外の細菌も含まれる。糞便性大腸菌群が多く検出されるということは、糞便汚染を受けた可能性が高く、赤痢菌、サルモネラ菌などの病原菌に感染しているリスクが高いことを示す。このため、環境省では水浴場水質の判定基準に用いている。

DO（溶存酸素）

水中に溶けている酸素量のことで、溶解量は水温、気圧、塩分で、汚れの程度により変化します。汚染度の高い水中では、自浄作用により消費される酸素量が多いので溶存酸素量は少なくなる。きれいな水ほど酸素は多く含まれる。

NH₄-N（アンモニア態窒素）

水中にアンモニウム塩として含まれている窒素のことで、主としてし尿や家庭下水中の有機物の分解や工場排水に起因するもので、水質汚染の指標となる。

トリハロメタン生成能

下水処理場やし尿処理場の排水や水中に含まれているフミン質（有機態窒素化合物）や親水性酸などと消毒剤として用いられている塩素が反応して生じる消毒副生成物である。トリハロメタンは発ガン性が確認されたことによって、水質基準が決められた初めての有害化学物質である。

2-MIB, ジオスミン

かび臭の原因物質。

ダイオキシン類

ダイオキシン類対策特別措置法に定義される『ポリ塩化ジベンゾーパラージオキシン(PCDD)』『ポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)』『コプラナーポリ塩化ビフェニル(Co-PCB)』の3種の化合物群。非意図的に生成され、毒性が非常に強く、残留性が高い物質。

内分泌かく乱物質

動物の生体内に取り込まれた場合に、本来、その生体内で営まれている正常なホルモン作用に影響を与える外因性の物質。ホルモンに似た作用をする物質の総称で、環境ホルモンとも言われている。内分泌攪乱作用（体内で本来のホルモンの働きを攪乱する作用）を持ち、メス化やがん化などの毒性がある。

4-*t*-オクチルフェノール

フェノール樹脂や界面活性剤などの原料として使用されている。魚類の女性ホルモン受容体との強い結合性をもつなど、内分泌攪乱作用が確認された。

ノニルフェノール

工業用洗剤などに使用されるアルキルフェノールポリエトキシレートの原料や、塩化ビニルの酸化防止剤等に用いられ、プラスチック製品から溶出する。女性ホルモンと似た作用を持つ。ノニルフェノールの作用による魚類の雌化が確認されている。

ビスフェノールA

プラスチックや接着剤の原料として広く使われている。女性ホルモンと似た作用を持つ。

エストロン

女性ホルモンの一種。卵巣中で生産され、排泄物の形で排出されるので、下水を經由して河川中にも放流されている可能性がある。

17 β -エストラジオール

女性ホルモンの一種。女性ホルモンの中でも作用が非常に強い物質である。排泄物に多く含まれており、下水を經由して河川中にも放流されている可能性がある。

o, *p*-DDT

農薬の一つで、戦後、害虫駆除のため広く使用されたが、現在では使用が禁止されている。発ガン性があり、残留性も強い。

参 考 资 料

1. 九州地方一級河川の全地点の水質

(河川)				BOD(mg/l)			(河川)				BOD(mg/l)		
番号	水系名	河川名	地点名	平成25年			番号	水系名	河川名	地点名	平成25年		
				類型	平均値	75%値					類型	平均値	75%値
1	遠賀川	遠賀川	鶴三緒	B	1.6	1.7	51	大淀川	綾北川	入野橋	A	0.6	0.6
2	遠賀川	遠賀川	川島	B	1.5	1.9	52	大淀川	本庄川	綾南川橋	A	0.6	0.6
3	遠賀川	遠賀川	日の出橋	B	2.0	2.6	53	大淀川	本庄川	本庄橋	A	0.6	0.6
4	遠賀川	遠賀川	伊左座	B	2.2	2.9	54	大淀川	本庄川	柳瀬橋	A	0.7	0.8
5	遠賀川	遠賀川	芦屋	B	1.5	1.7	55	大淀川	深年川	太田原橋	A	0.7	0.7
6	遠賀川	穂波川	東町橋	B	1.4	1.5	56	大淀川	八重川	番所橋	未	2.5	4.2
7	遠賀川	彦山川	今任橋	A	1.1	1.0	57	肝属川	肝属川	朝日橋	B	2.0	2.1
8	遠賀川	彦山川	繡橋	B	2.2	2.3	58	肝属川	肝属川	河原田橋	B	2.3	2.8
9	遠賀川	彦山川	中島	B	2.4	2.7	59	肝属川	肝属川	俣瀬	A	1.6	1.6
10	遠賀川	金辺川	高木橋	A	1.8	2.0	60	肝属川	肝属川	第二有明橋	A	0.8	0.9
11	遠賀川	中元寺川	皆添橋	B	2.1	2.3	61	肝属川	下谷川	田崎橋	未	1.2	1.2
12	遠賀川	大鳴川	春日橋	B	1.2	1.4	62	肝属川	始良川	始良橋	未	0.7	<0.5
13	遠賀川	大鳴川	粥田橋	B	1.4	1.7	63	肝属川	高山川	新前田橋	未	0.8	<0.5
14	遠賀川	西川	島津橋	B	2.2	2.8	64	肝属川	串良川	串良橋	A	1.3	1.4
15	山国川	山国川	柿坂	A	0.9	1.0	65	川内川	川内川	亀沢橋	A	0.6	0.5
16	山国川	山国川	上曾木	A	0.9	1.1	66	川内川	川内川	栗野	A	0.7	<0.5
17	山国川	山国川	下唐原	A	1.1	1.4	67	川内川	川内川	曾木大橋	A	0.6	0.7
18	山国川	山国川	下宮永	A	1.2	1.6	68	川内川	川内川	神子	A	0.7	0.9
19	山国川	山国川	山国橋	A	0.9	0.8	69	川内川	川内川	斧淵	A	0.7	0.9
20	山国川	山国川	小祝	A	1.2	1.2	70	川内川	川内川	中郷	A	0.6	0.7
21	山国川	中津川	北門橋	未	1.2	1.4	71	川内川	川内川	小倉	A	1.0	0.9
22	大分川	大分川	明礮橋	A	1.2	1.2	72	川内川	羽月川	花北	未	0.6	<0.5
23	大分川	大分川	府内大橋	A	1.1	1.2	73	球磨川	球磨川	多良木	A	0.5	<0.5
24	大分川	大分川	広瀬橋	B	1.4	1.7	74	球磨川	球磨川	人吉	A	0.5	0.5
25	大分川	大分川	弁天大橋	B	1.2	1.6	75	球磨川	球磨川	西瀬橋	A	0.6	0.5
26	大分川	七瀬川	光吉	A	0.9	0.8	76	球磨川	球磨川	天狗橋	A	0.6	0.6
27	大野川	大野川	白滝橋	A	0.9	1.1	77	球磨川	球磨川	横石	A	0.6	0.7
28	大野川	大野川	鶴崎橋	A	2.2	2.6	78	球磨川	球磨川	萩原橋	A	0.7	0.7
29	大野川	大野川	家島	A	1.2	1.5	79	球磨川	球磨川	金剛橋	A	0.7	0.9
30	大野川	乙津川	海原橋	A	1.4	1.6	80	球磨川	前川	前川橋	A	0.7	0.9
31	番匠川	番匠川	番匠橋	A	0.5	<0.5	81	球磨川	川辺川	五木宮園	AA	<0.5	<0.5
32	番匠川	番匠川	水路橋	A	1.0	0.7	82	球磨川	川辺川	神屋敷	AA	<0.5	<0.5
33	番匠川	番匠川	番匠川河口	A	0.8	0.9	83	球磨川	川辺川	五木	AA	<0.5	<0.5
34	番匠川	堅田川	茶屋ヶ鼻橋	A	0.9	0.9	84	球磨川	川辺川	四浦	A	<0.5	<0.5
35	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	三輪	A	0.5	0.5	85	球磨川	川辺川	柳瀬	A	<0.5	<0.5
36	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	松山橋	A	0.5	0.5	86	球磨川	五木小川	元井谷	未	<0.5	<0.5
37	五ヶ瀬川	大瀬川	大瀬橋	A	0.5	0.5	87	緑川	緑川	中甲橋	A	0.8	1.0
38	五ヶ瀬川	祝子川	中州合流点	A	0.9	0.8	88	緑川	緑川	城南	A	1.4	1.9
39	五ヶ瀬川	北川	白石	A	0.6	0.5	89	緑川	緑川	上杉堰	A	1.3	1.6
40	小丸川	小丸川	高城橋	AA	0.6	0.6	90	緑川	緑川	平木橋	B	1.5	1.7
41	小丸川	小丸川	高鍋大橋	A	0.6	0.7	91	緑川	御船川	五庵橋	A	0.6	0.8
42	小丸川	宮田川	宮田川水門	B	1.0	1.0	92	緑川	加勢川	大六橋	A	1.3	1.4
43	大淀川	大淀川	岳下橋	A	1.8	2.1	93	緑川	浜戸川	大曲	B	1.5	1.8
44	大淀川	大淀川	志比田橋	B	1.7	2.1	94	白川	白川	小礮橋	B	0.9	1.2
45	大淀川	大淀川	乙房橋	B	1.5	1.7	95	白川	白川	代継橋	B	0.9	1.0
46	大淀川	大淀川	樋渡橋	A	1.0	1.4	96	白川	白川	小島橋	B	1.3	1.3
47	大淀川	大淀川	大ノ丸橋	A	1.2	1.4	97	菊池川	菊池川	広瀬	A	0.9	0.9
48	大淀川	大淀川	相生橋	A	0.9	0.9	98	菊池川	菊池川	中富	A	0.8	1.0
49	大淀川	大淀川	小戸之橋	A	0.7	0.7	99	菊池川	菊池川	山鹿	A	1.0	1.2
50	大淀川	年見川	宮丸橋	A	1.0	1.1	100	菊池川	菊池川	白石	A	1.6	1.3

注1) 報告下限値を0.5mg/lとして集計している。報告下限値を下回る地点は「<0.5」と表示している。

注2) 類型が未指定の地点は、類型を「未」と表示している。

注3) 「黄色塗り潰し」箇所は環境基準を満足していない地点である。

(河川)

BOD(mg/l)

番号	水系名	河川名	地点名	平成25年		
				類型	平均値	75%値
101	菊池川	菊池川	高瀬	A	1.4	1.0
102	菊池川	迫間川	高田橋	A	0.8	1.0
103	菊池川	合志川	芦原	A	1.9	2.0
104	菊池川	岩野川	八幡	未	1.0	1.1
105	菊池川	繁根木川	永徳寺	未	1.2	1.0
106	矢部川	矢部川	船小屋	A	0.9	1.1
107	矢部川	矢部川	瀬高	A	1.9	2.8
108	矢部川	矢部川	浦島橋	B	1.2	1.3
109	矢部川	飯江川	古賀橋	A	1.6	1.8
110	矢部川	飯江川	丁字橋	C	1.6	2.0
111	筑後川	筑後川	杖立	AA	0.6	0.6
112	筑後川	筑後川	柚木	A	0.9	0.9
113	筑後川	筑後川	大山水辺プラザ	A	0.9	1.0
114	筑後川	筑後川	大宮橋	A	0.8	0.8
115	筑後川	筑後川	三隈大橋	A	0.8	0.9
116	筑後川	筑後川	島内堰	A	0.7	0.8
117	筑後川	筑後川	川下	A	0.9	0.9
118	筑後川	筑後川	荒瀬	A	0.9	1.0
119	筑後川	筑後川	片ノ瀬	A	1.0	1.1
120	筑後川	筑後川	神代橋	A	1.0	1.1
121	筑後川	筑後川	瀬ノ下	A	1.5	2.0
122	筑後川	筑後川	六五郎橋	B	1.4	1.9
123	筑後川	玖珠川	小ヶ瀬	A	0.8	0.7
124	筑後川	宝満川	酒井東橋	B	1.8	1.6
125	嘉瀬川	嘉瀬川	官人橋	A	1.2	1.3
126	嘉瀬川	嘉瀬川	石井樋	A	1.2	1.1
127	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬橋	A	1.4	1.7
128	嘉瀬川	嘉瀬川	久保田橋	D	1.7	2.1
129	六角川	六角川	潮見橋	A	1.0	1.1
130	六角川	六角川	新橋	D	2.2	2.2
131	六角川	六角川	六角橋	D	1.1	1.2
132	六角川	六角川	住ノ江橋	E	1.8	2.2
133	六角川	牛津川	道祖元橋	A	0.8	0.8
134	六角川	牛津川	羽佐間堰	C	0.8	0.9
135	六角川	牛津川	砥川大橋	D	2.4	3.0
136	松浦川	松浦川	和田山橋	A	1.0	1.0
137	松浦川	松浦川	牟田部	A	1.0	1.0
138	松浦川	松浦川	久里橋	A	1.3	1.4
139	松浦川	松浦川	舞鶴橋	A	1.0	0.9
140	松浦川	厳木川	古川橋	A	<0.5	<0.5
141	松浦川	厳木川	観音橋	A	0.5	<0.5
142	松浦川	厳木川	浦の川橋	A	0.7	0.8
143	松浦川	厳木川	厳木ダムK-1	A	0.9	0.8
144	松浦川	徳須恵川	徳須恵橋	A	1.0	1.1
145	本明川	本明川	鉄道橋	A	0.6	0.6
146	本明川	本明川	天満公園前	B	0.7	0.8
147	本明川	本明川	旭町	B	0.7	0.8
148	本明川	本明川	不知火	B	1.5	1.7
149	本明川	半造川	半造橋	未	2.0	2.3

注1) 報告下限値を0.5mg/lとして集計している。報告下限値を下回る地点は「<0.5」と表示している。

注2) 類型が未指定の地点は、類型を「未」と表示している。

注3) 「黄色塗り潰し」箇所は環境基準を満足していない地点である。

(湖沼)

COD(mg/l)

番号	水系名	河川名	地点名	平成25年		
				類型	平均値	75%値
150	山国川	山移川	耶馬溪ダムYL-1	未	3.8	4.1
151	筑後川	津江川	下釜ダムS-1	未	1.8	1.8
152	川内川	川内川	鶴田ダムST-I	A	2.4	2.9
153	川内川	川内川	鶴田ダムST-III	A	2.1	2.3
154	緑川	緑川	緑川ダムSt-2	A	1.7	2.0
155	菊池川	迫間川	竜門ダム(ダム基準点)	A	1.6	1.6
156	菊池川	迫間川	竜門ダム(副基準点)	A	1.8	2.0
157	筑後川	筑後川	松原ダムM-1	A	1.8	1.8
158	筑後川	筑後川	松原ダムM-3	A	1.8	1.8
159	筑後川	佐田川	寺内ダム	A	1.8	1.9

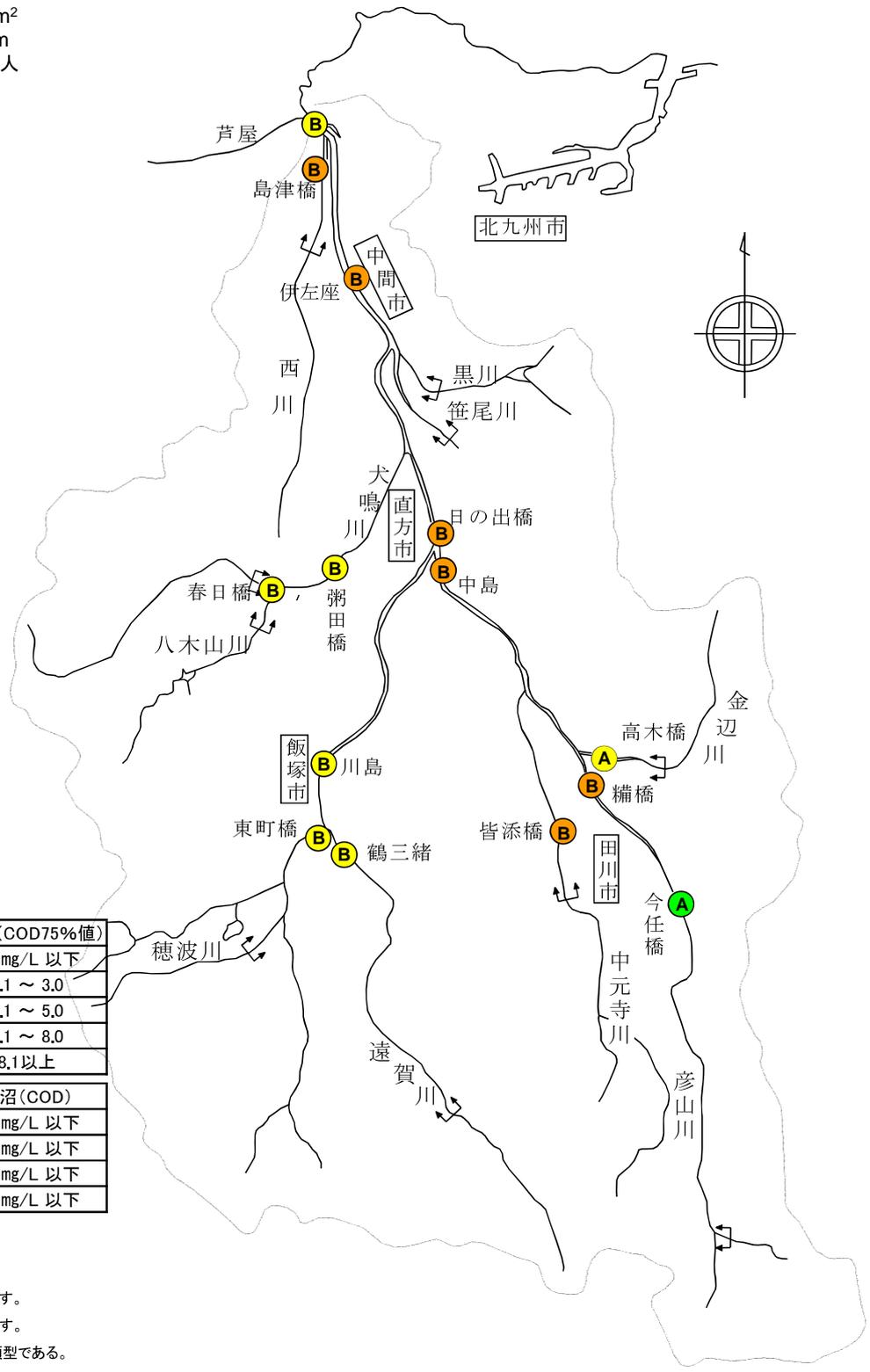
(河川類型指定ダム貯水池)

COD(mg/l)

	水系名	河川名	地点名	平成25年		
				類型	平均値	75%値
参考	松浦川	厳木川	厳木ダムK-1	A	2.1	2.2

遠賀川

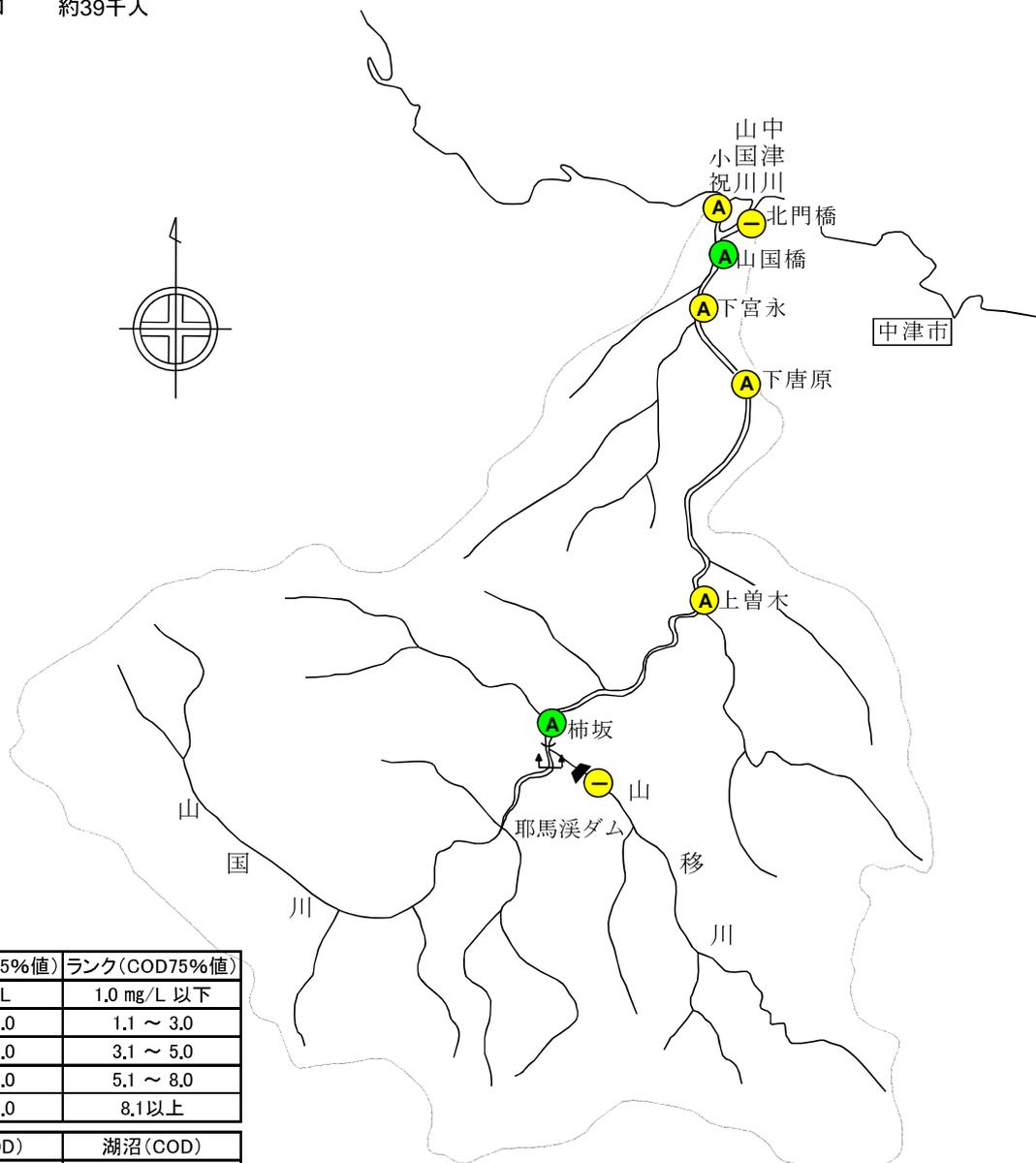
流域面積 1,026km²
 幹線流路延長 61km
 流域内人口 約670千人



- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

山 国 川

流域面積 540km²
 幹線流路延長 56km
 流域内人口 約39千人



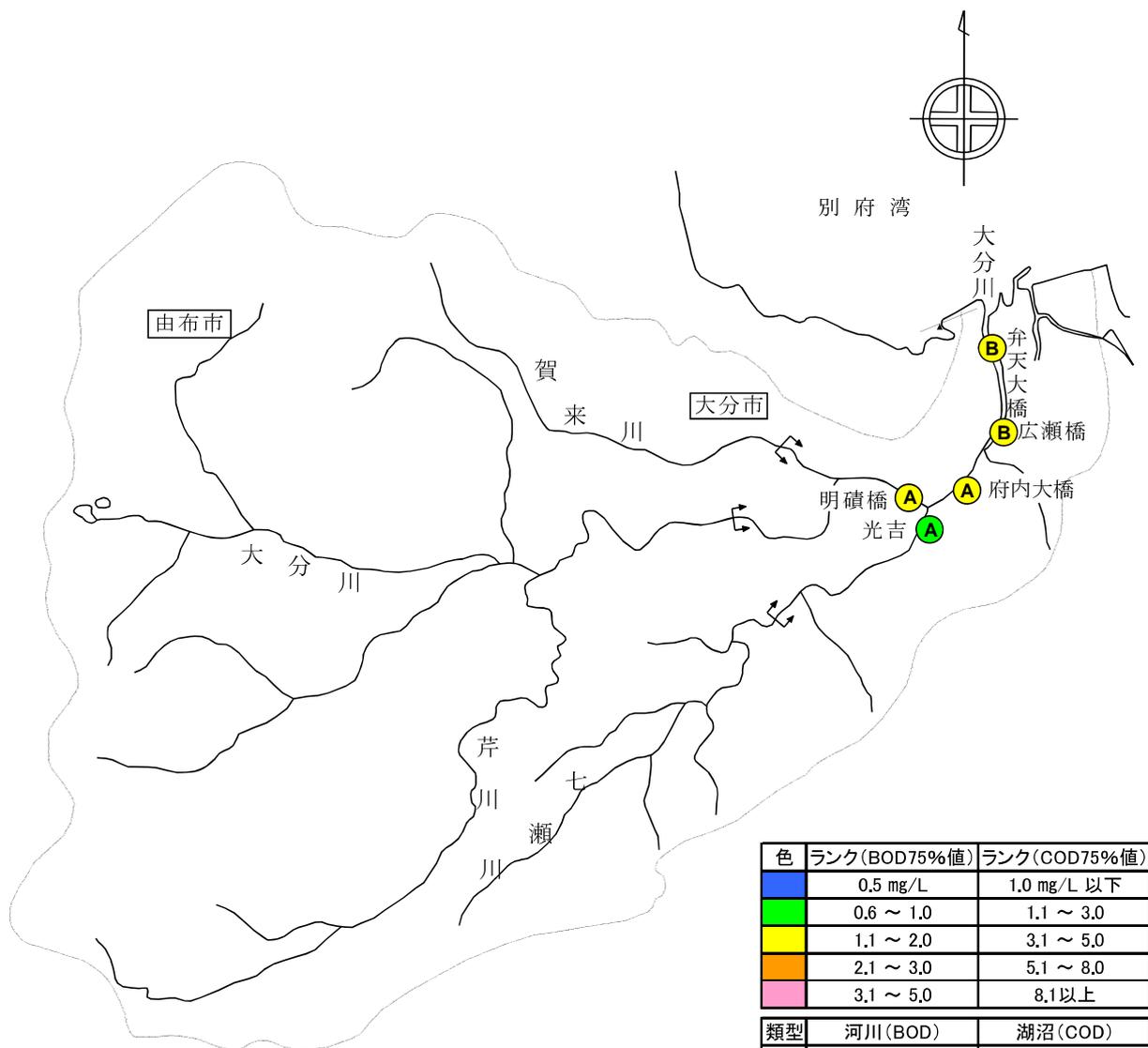
色	ランク(BOD75%値)	ランク(GOD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

大分川

流域面積 650km²
 幹線流路延長 55km
 流域内人口 約250千人



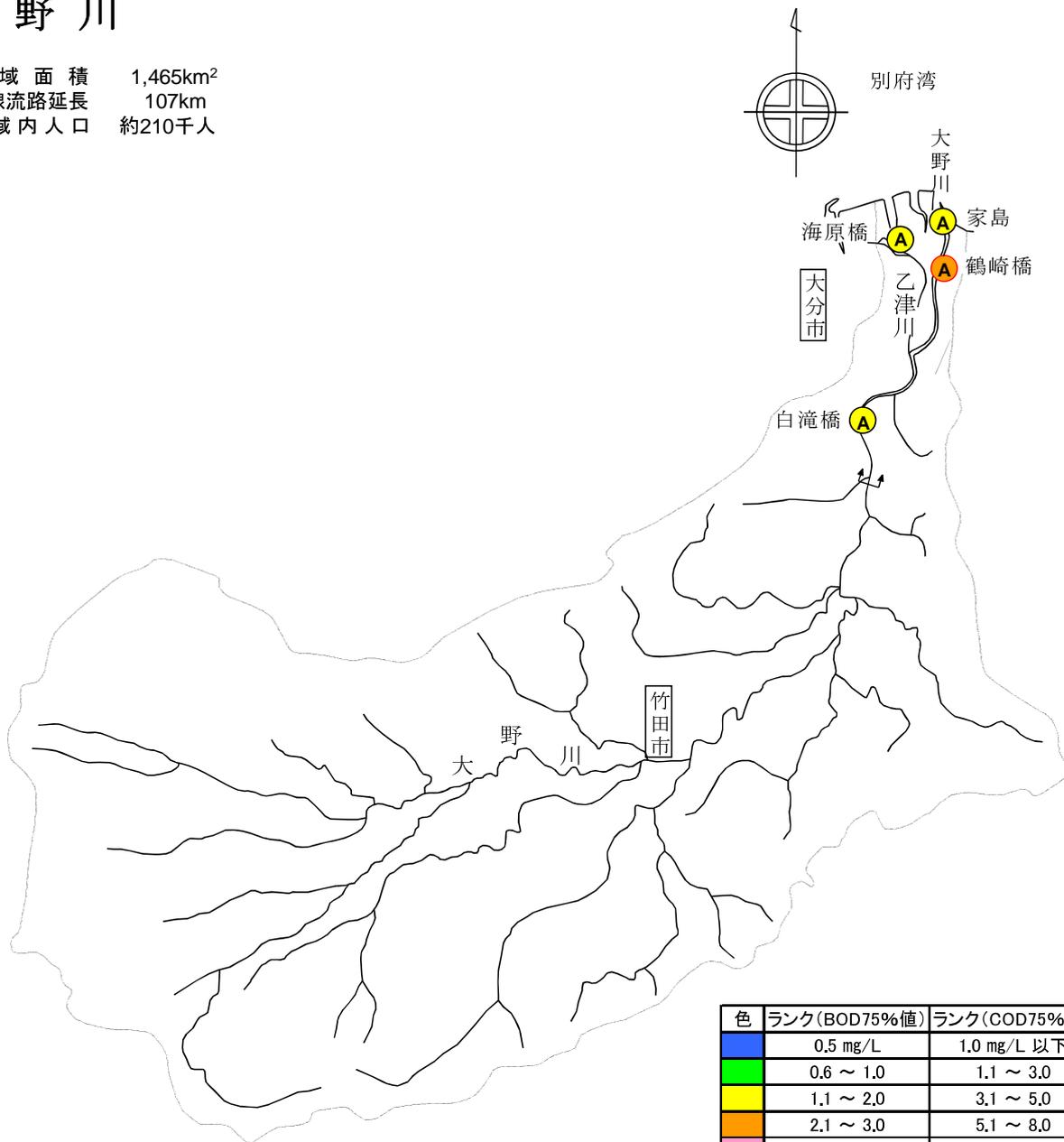
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

1. ○内の色はBOD75%値のランクを指す。
2. □内の色はCOD75%値のランクを指す。
2. ○及び□内の記号は、環境基準の類型である。
3. ○及び□は環境基準を満足していない地点である。
4. 数字は別表に示す調査地点である。

大野川

流域面積 1,465km²
 幹線流路延長 107km
 流域内人口 約210千人



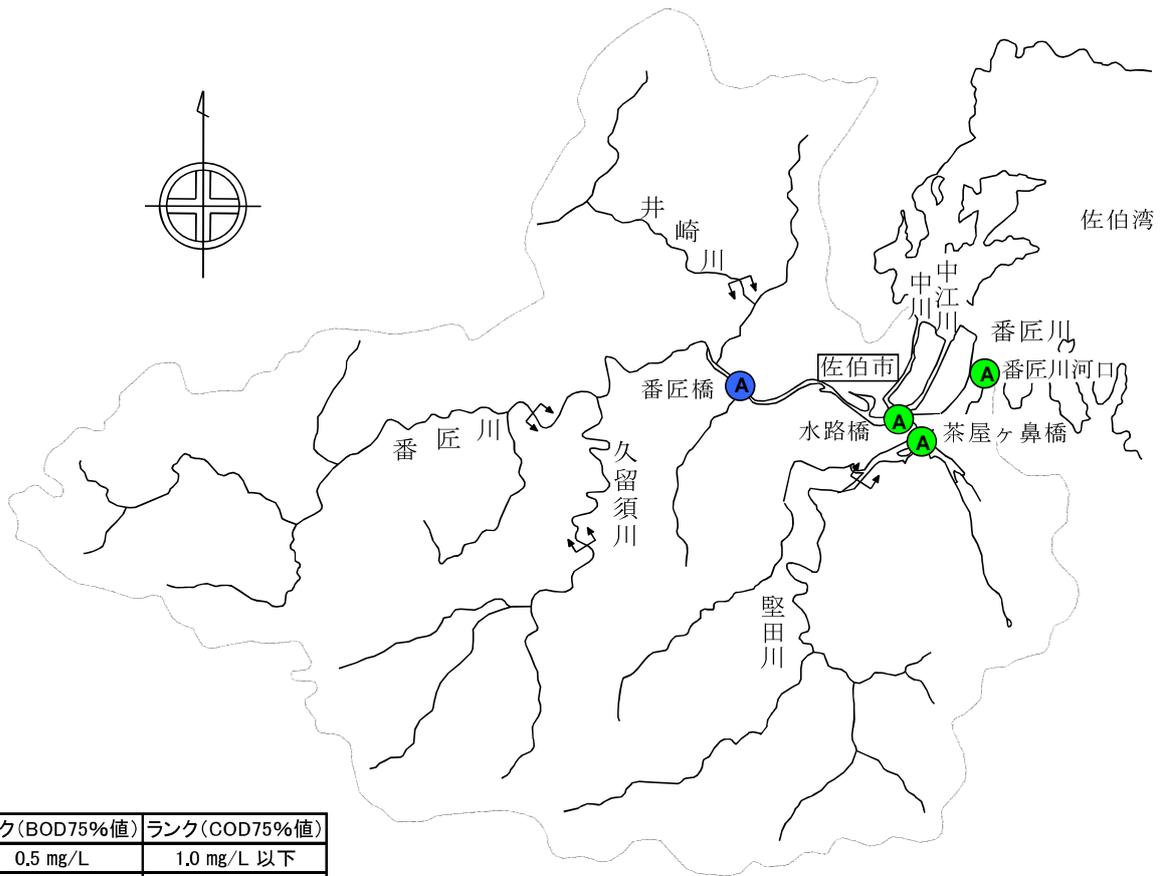
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

1. ○内の色はBOD75%値のランクを指す。
2. □内の色はCOD75%値のランクを指す。
2. ○及び□内の記号は、環境基準の類型である。
3. ○及び□は環境基準を満足していない地点である。
4. 数字は別表に示す調査地点である。

番匠川

流域面積 464km²
 幹線流路延長 38km
 流域内人口 約57千人



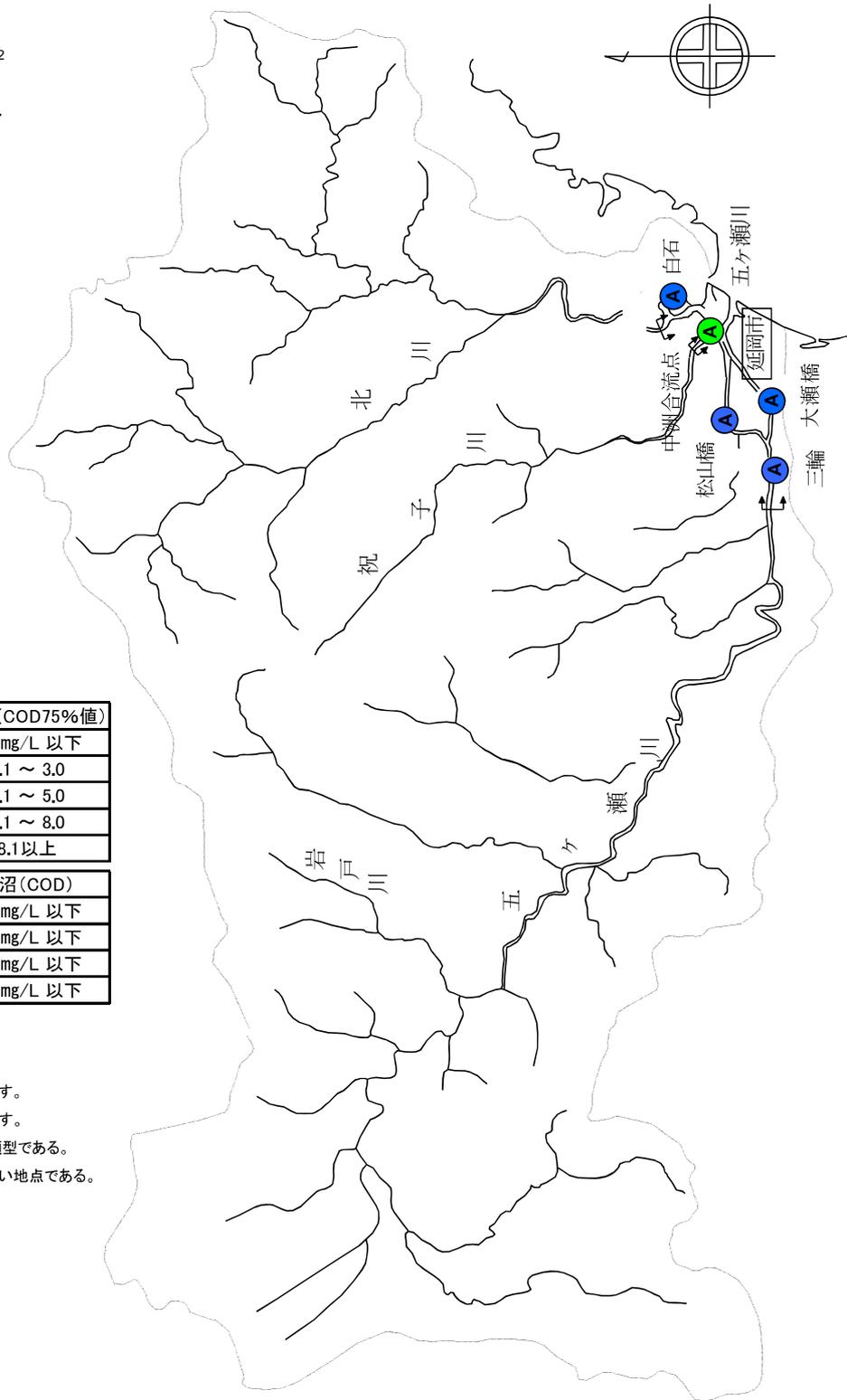
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

五ヶ瀬川

流域面積 1,820km²
 幹線流路延長 106km
 流域内人口 約128千人



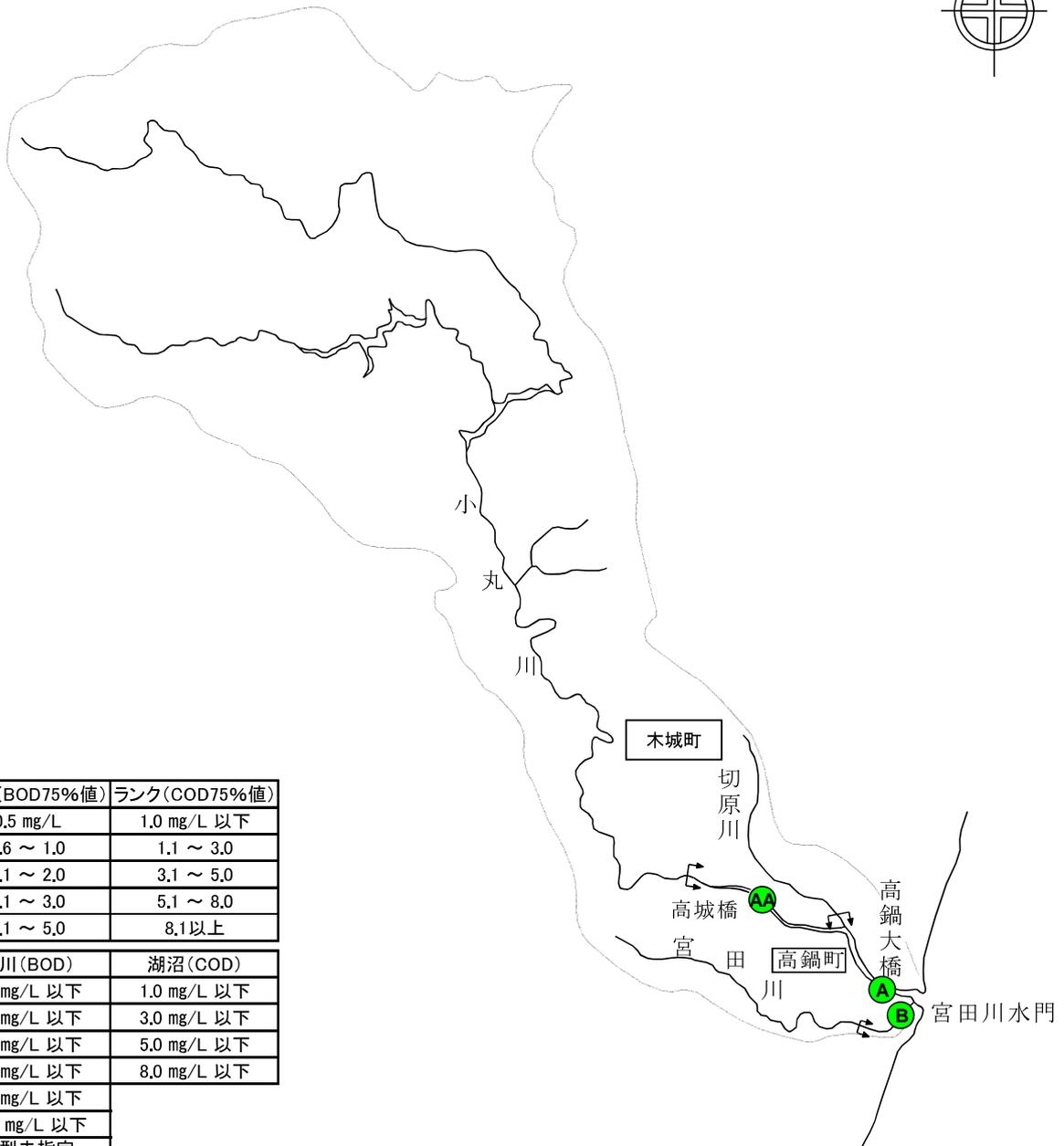
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
■	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
■	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
■	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
■	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
■	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び■は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

小丸川

流域面積 474km²
 幹線流路延長 75km
 流域内人口 約31千人



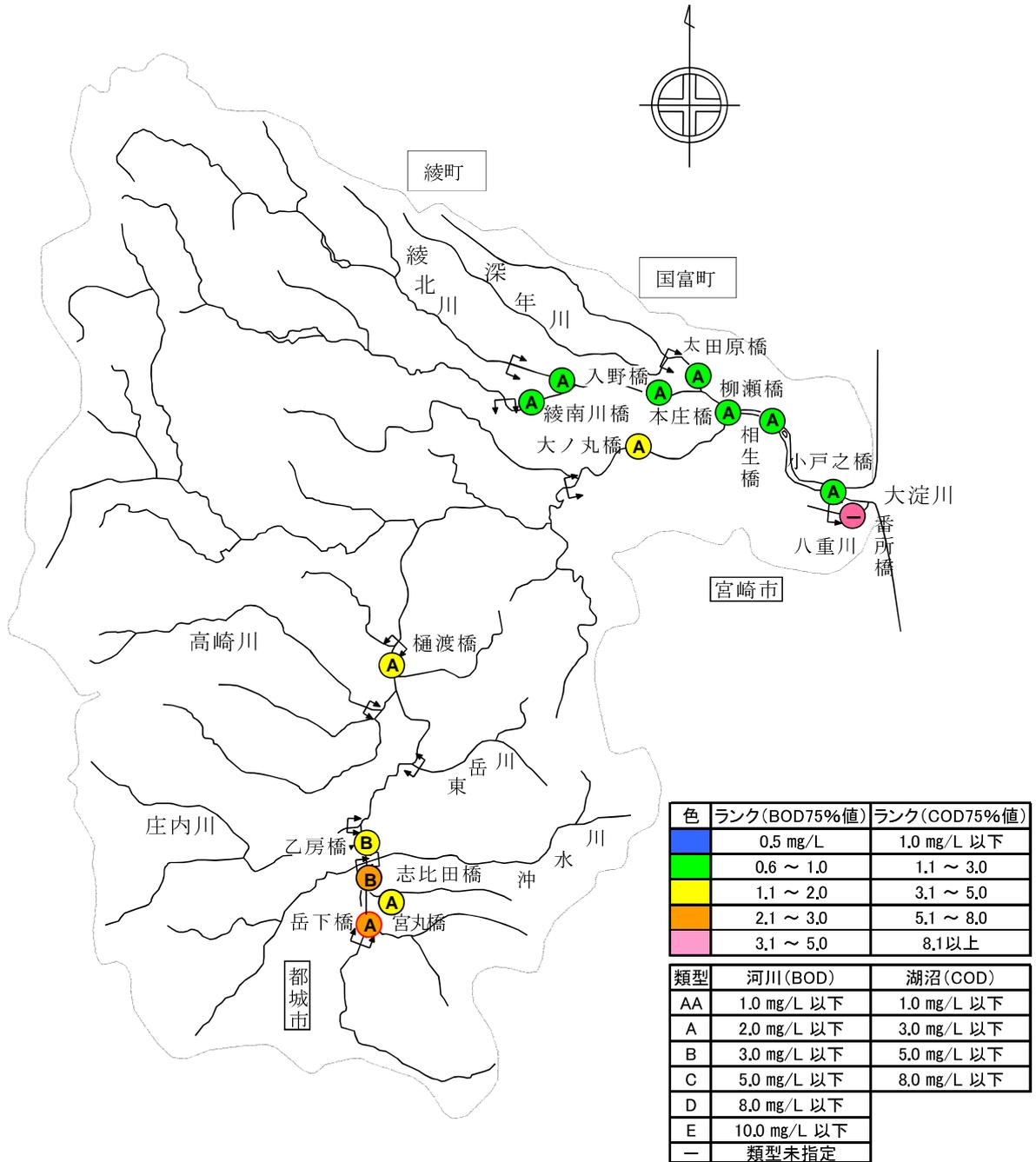
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
■	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
■	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
■	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
■	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
■	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

大淀川

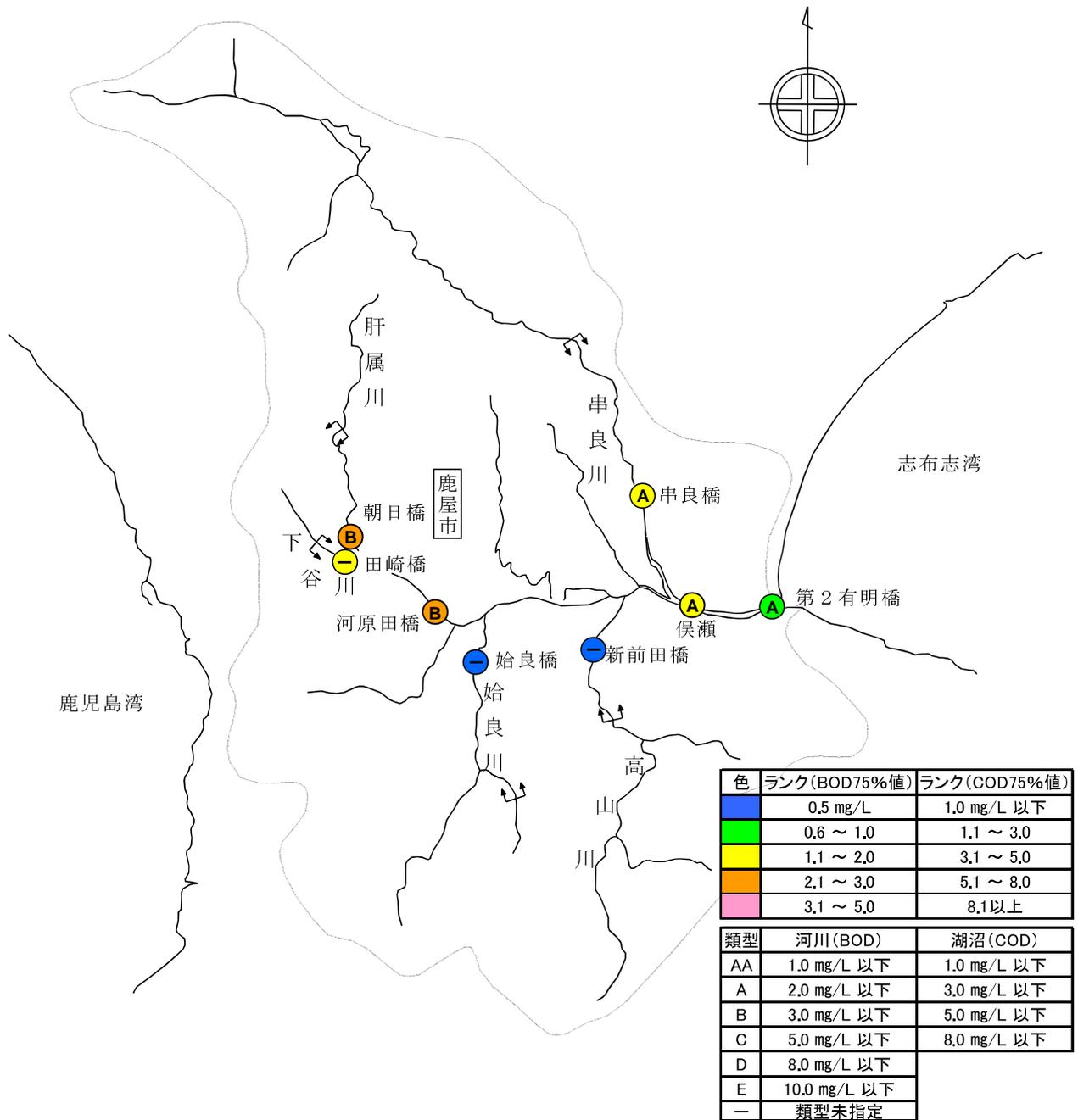
流域面積 2,230km²
 幹線流路延長 107km
 流域内人口 約600千人



- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

肝属川

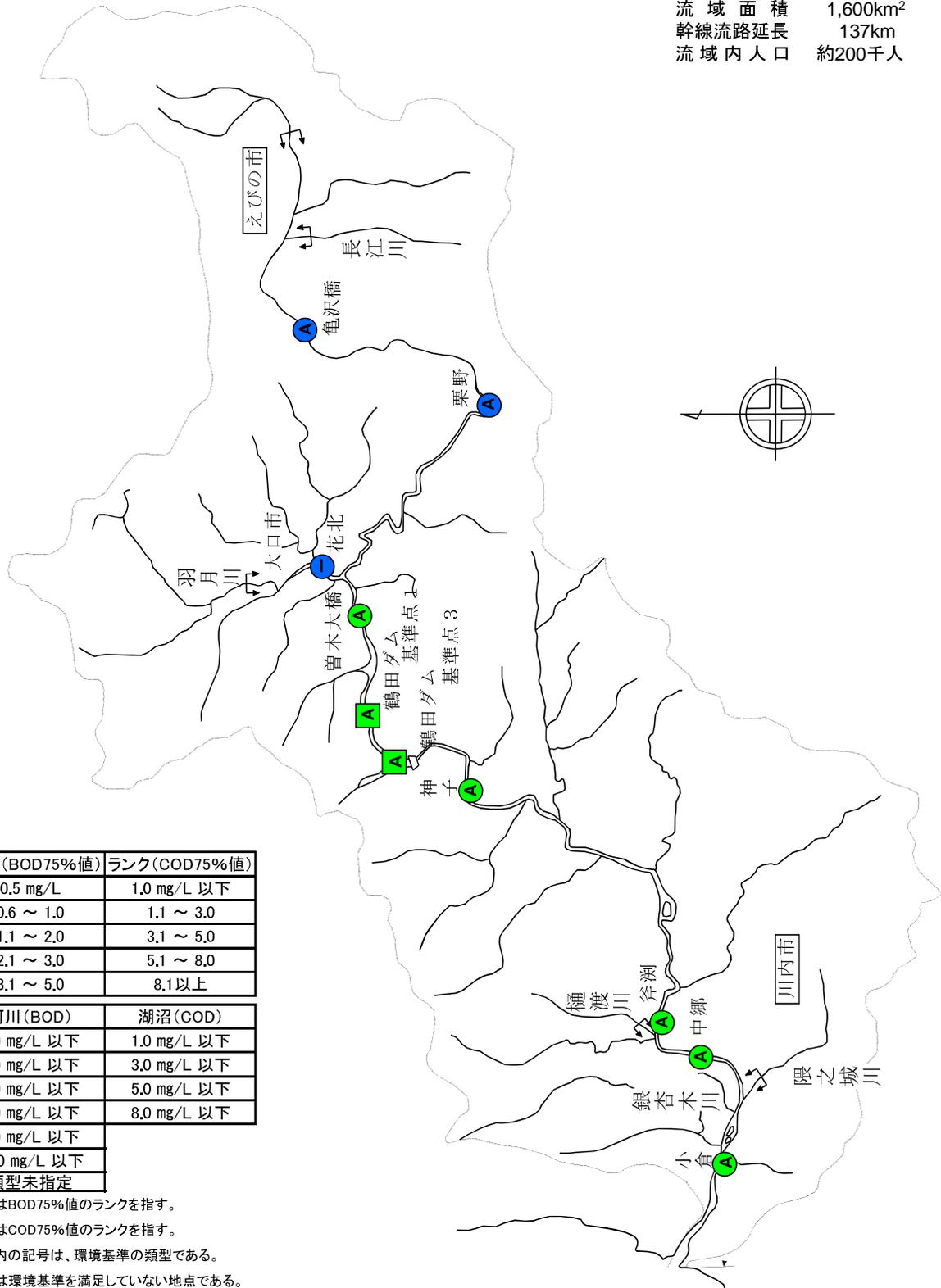
流域面積 485km²
 幹線流路延長 34km
 流域内人口 約115千人



1. ○内の色はBOD75%値のランクを指す。
2. □内の色はCOD75%値のランクを指す。
3. ○及び□内の記号は、環境基準の類型である。
4. ○及び□は環境基準を満足していない地点である。
5. 数字は別表に示す調査地点である。

川内川

流域面積 1,600km²
 幹線流路延長 137km
 流域内人口 約200千人



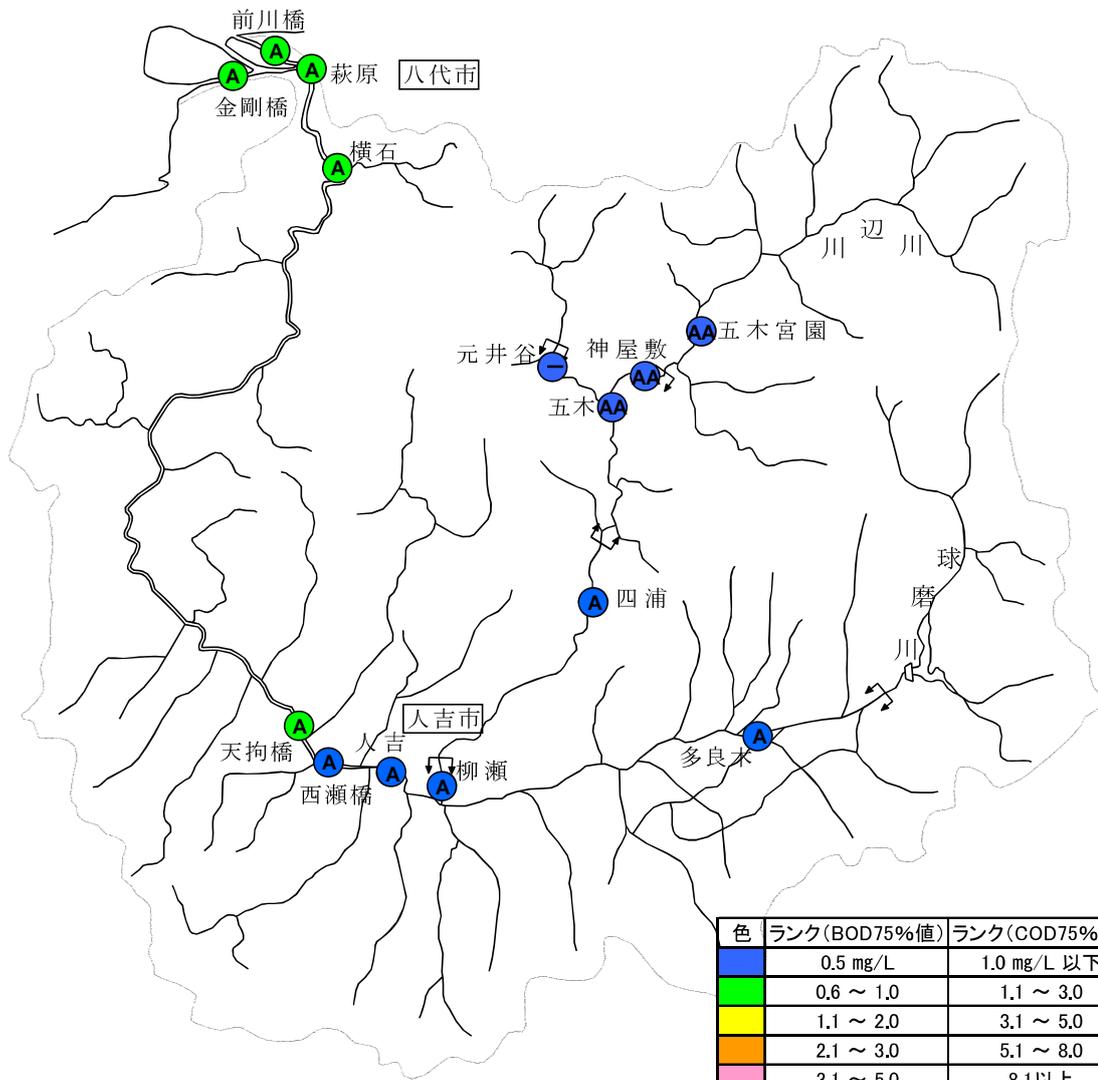
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
赤	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
紫	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

球磨川

流域面積 1,880km²
 幹線流路延長 115km
 流域内人口 約140千人



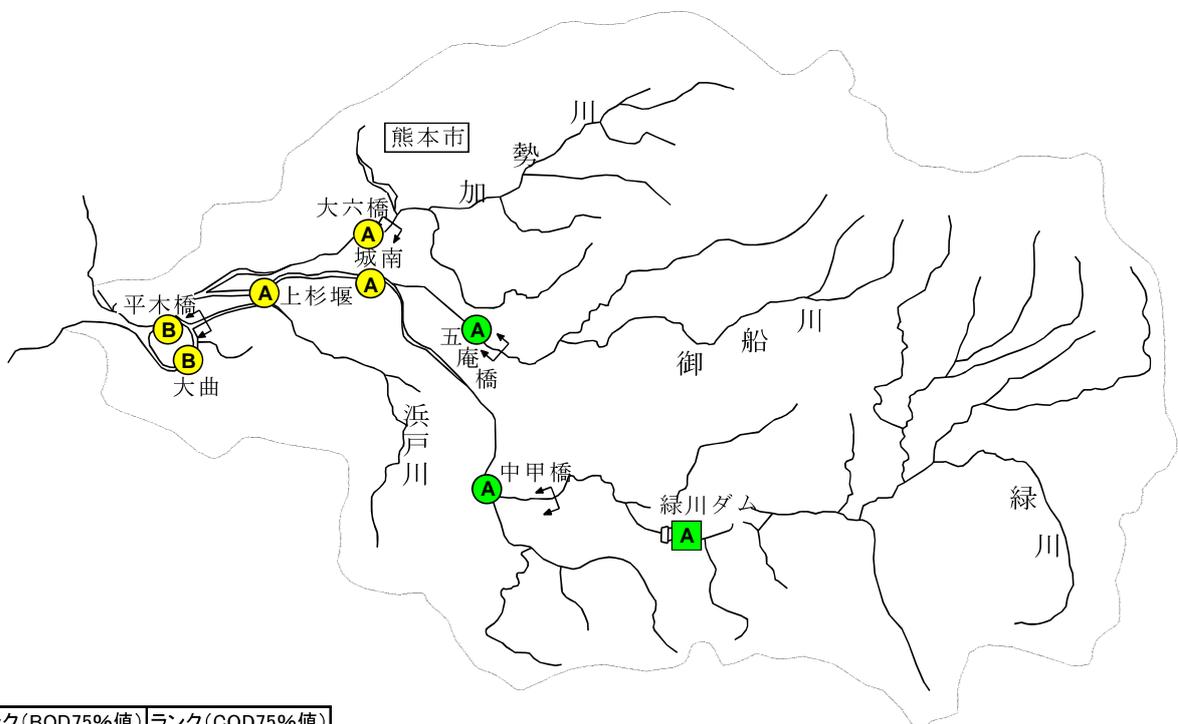
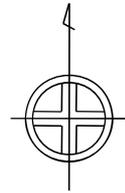
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

緑川

流域面積 1,100km²
 幹線流路延長 76km
 流域内人口 約520千人



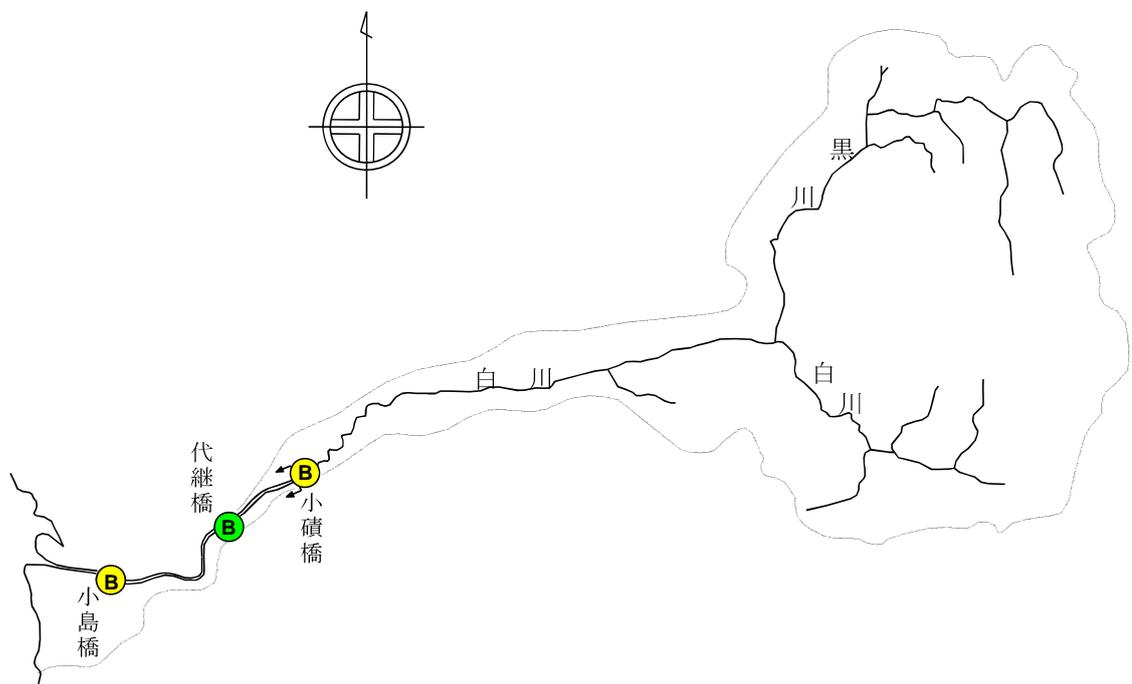
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

白川

流域面積 480km²
 幹線流路延長 74km
 流域内人口 約130千人



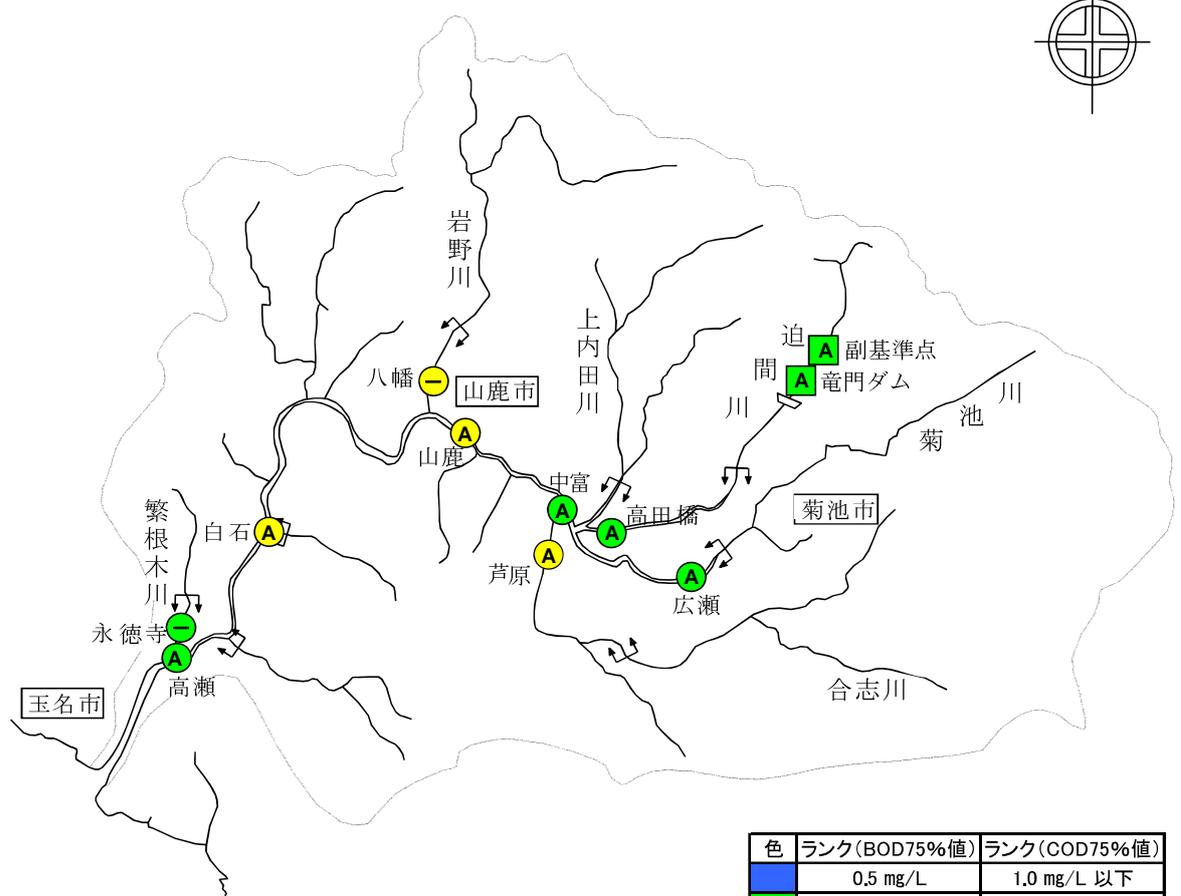
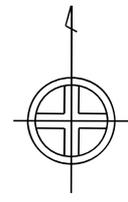
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

菊池川

流域面積 996km²
 幹線流路延長 71km
 流域内人口 約210千人



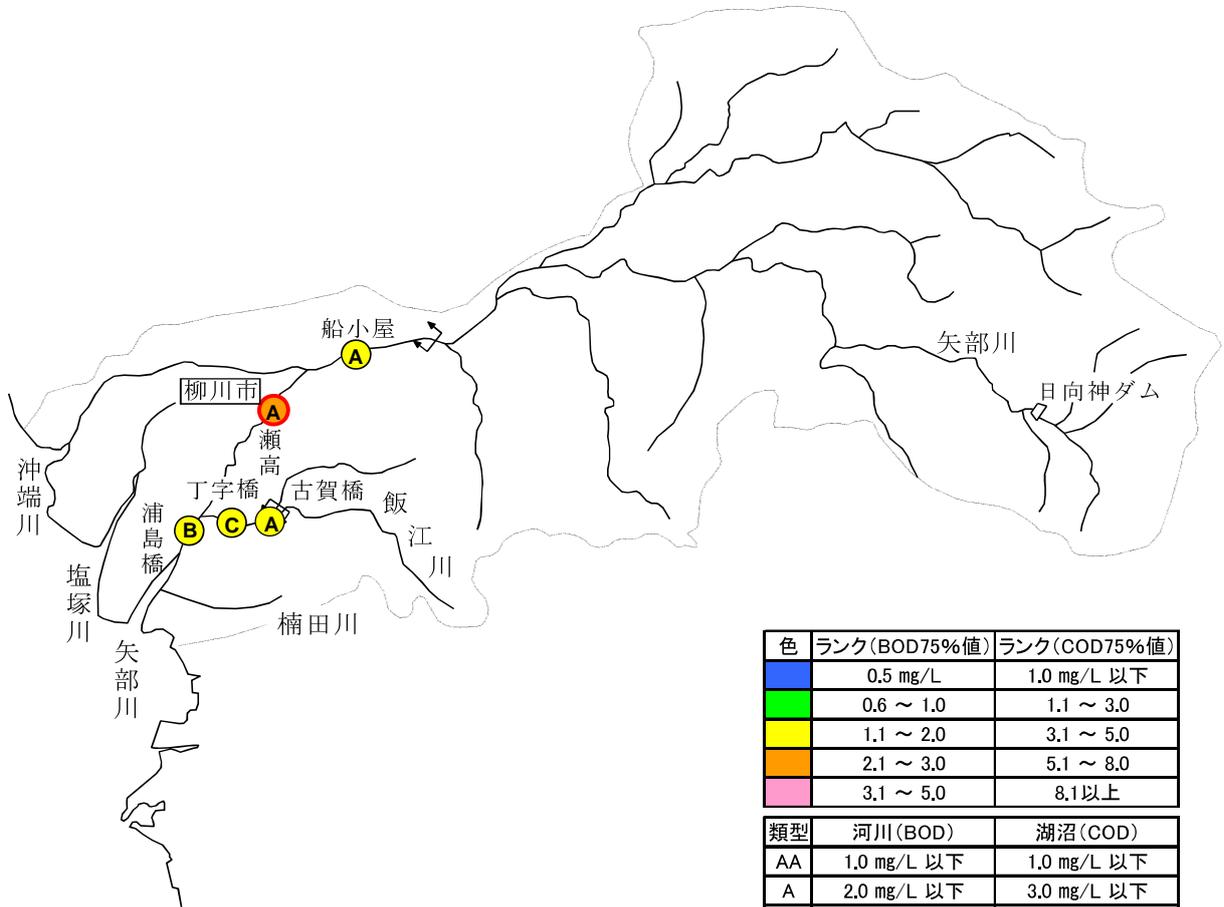
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
-	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び■は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

矢部川

流域面積 647km²
 幹線流路延長 61km
 流域内人口 約180千人



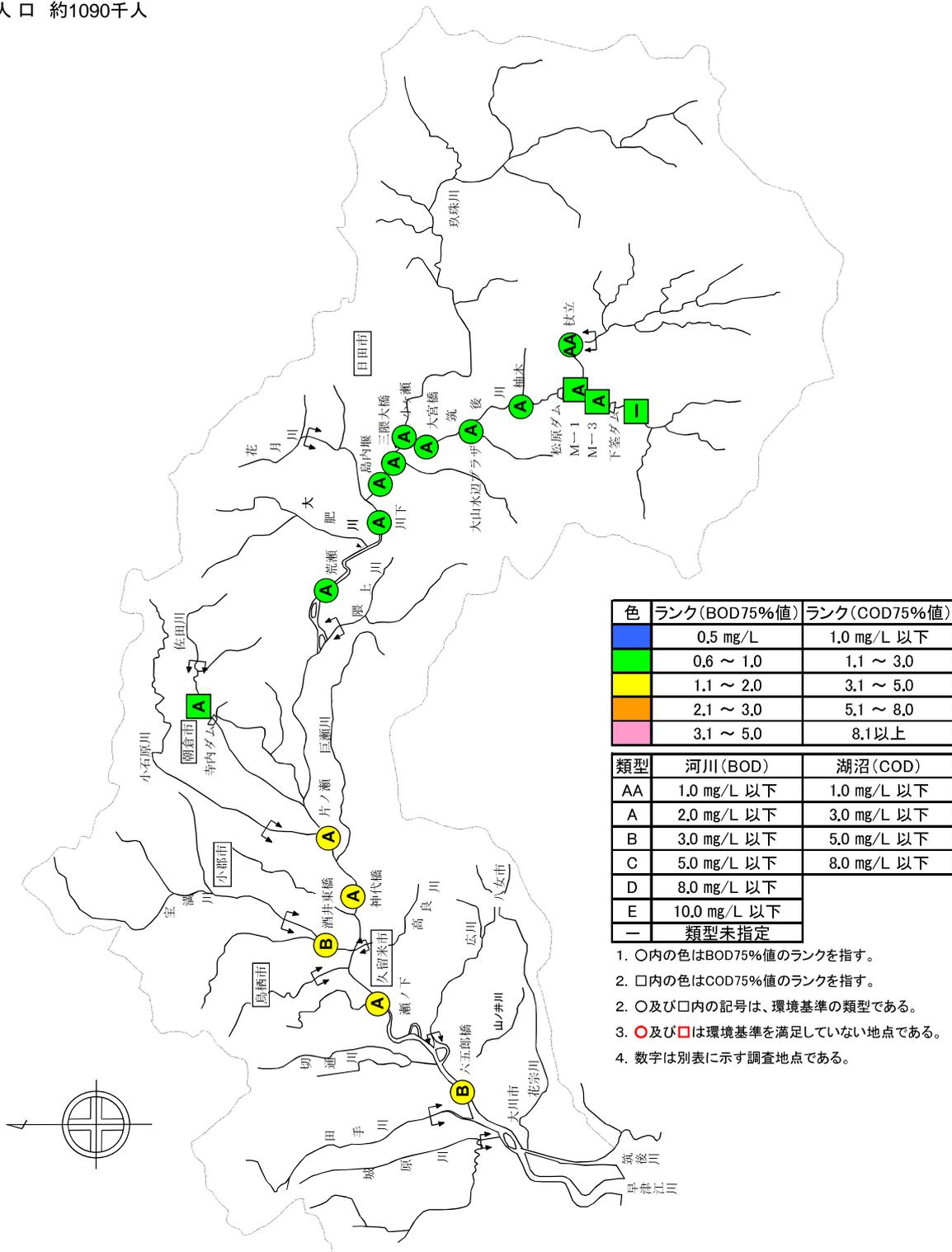
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

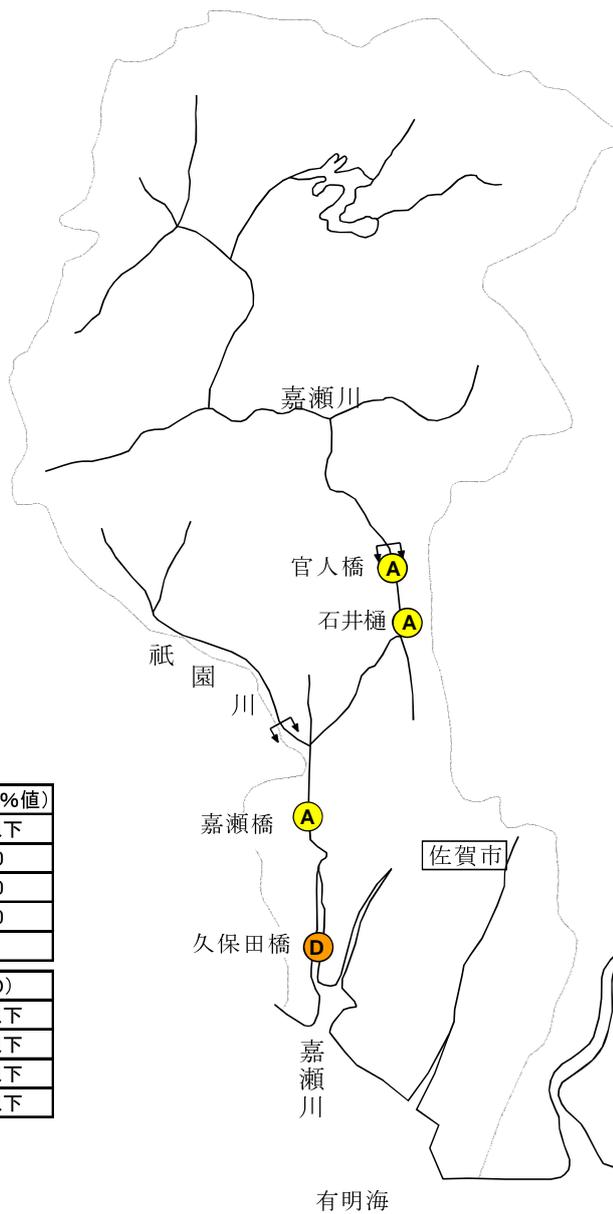
筑後川

流域面積 2,860km²
 幹線流路延長 143km
 流域内人口 約1090千人



嘉瀬川

流域面積 368km²
 幹線流路延長 57km
 流域内人口 約130千人



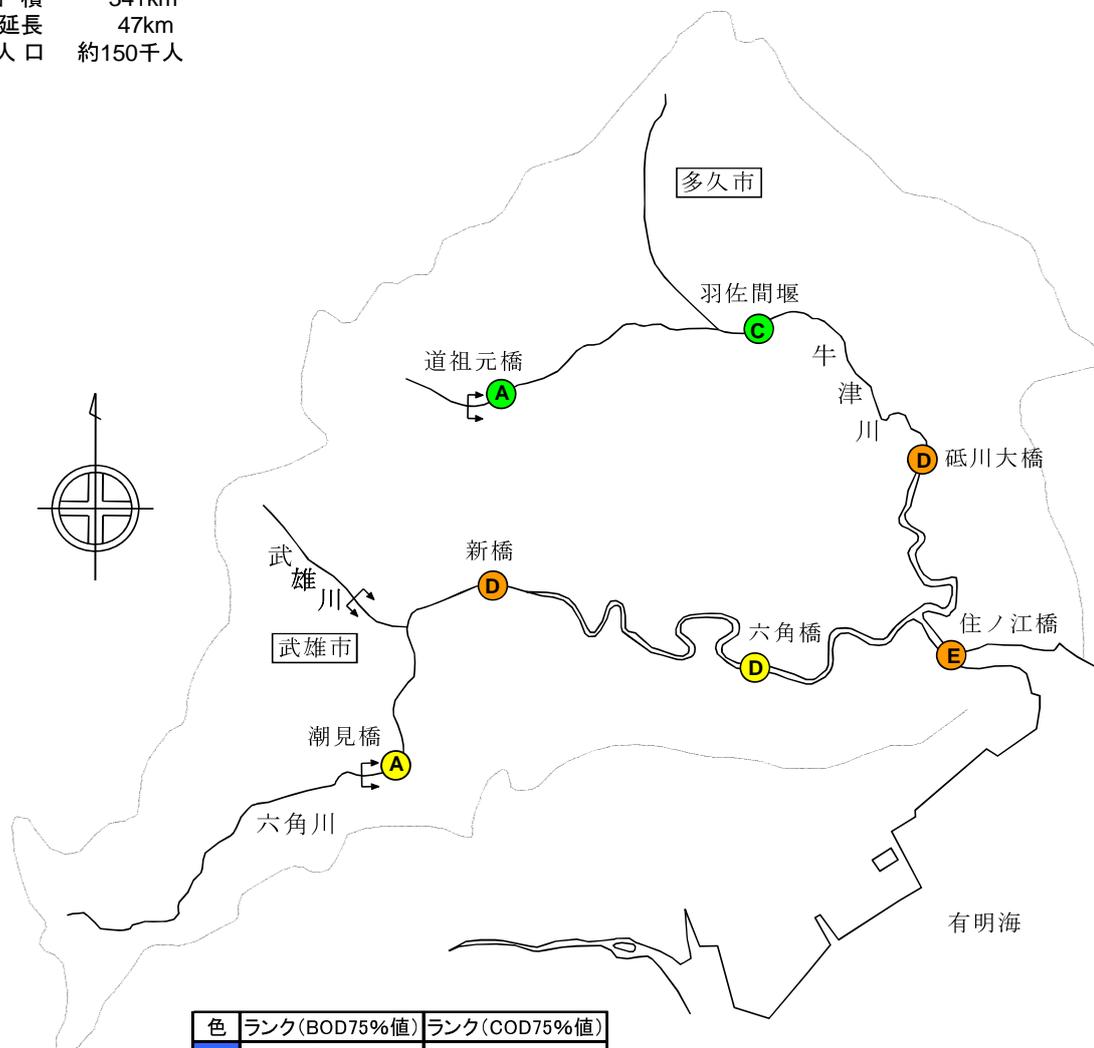
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び■は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

六角川

流域面積 341km²
 幹線流路延長 47km
 流域内人口 約150千人



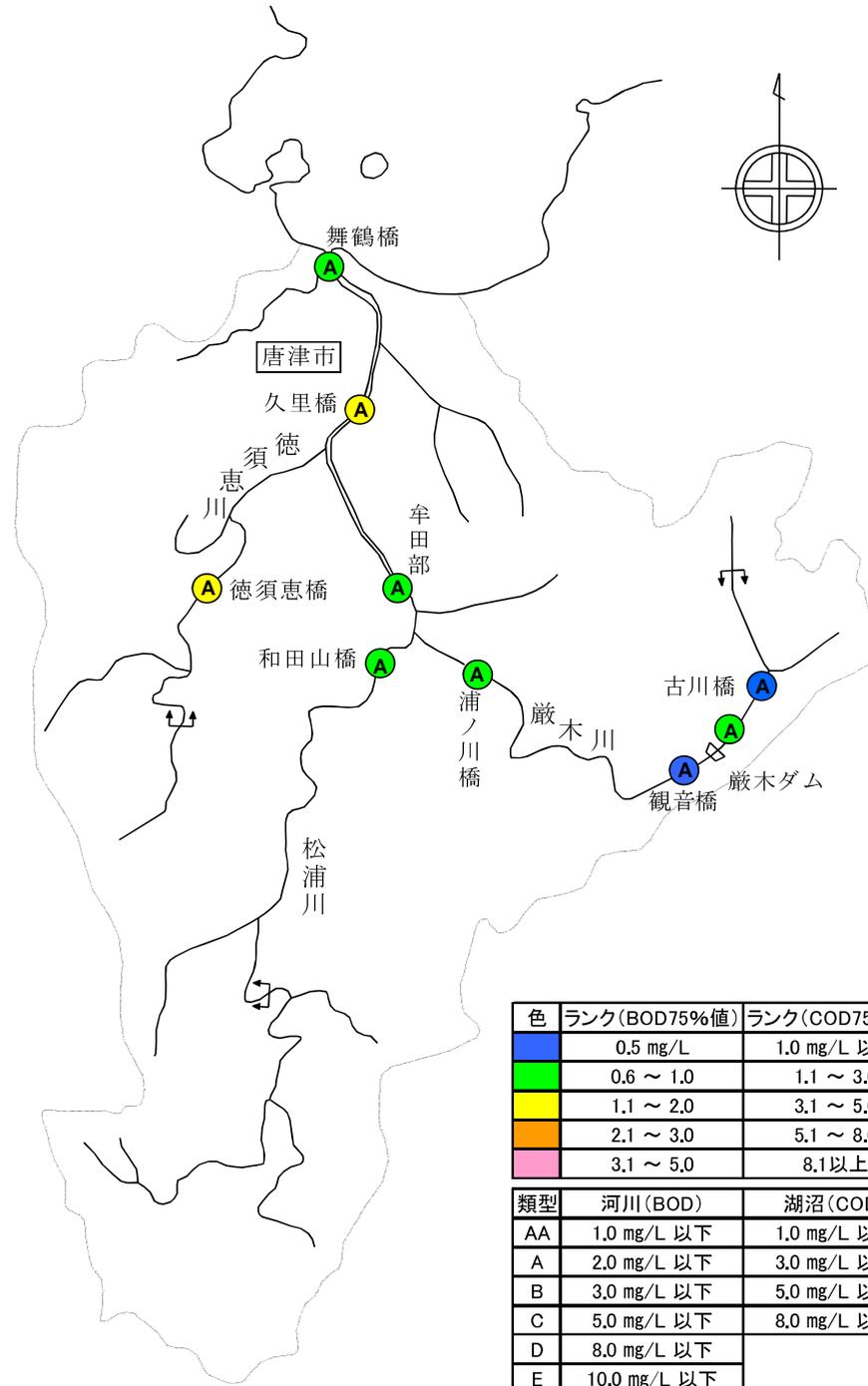
色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

松浦川

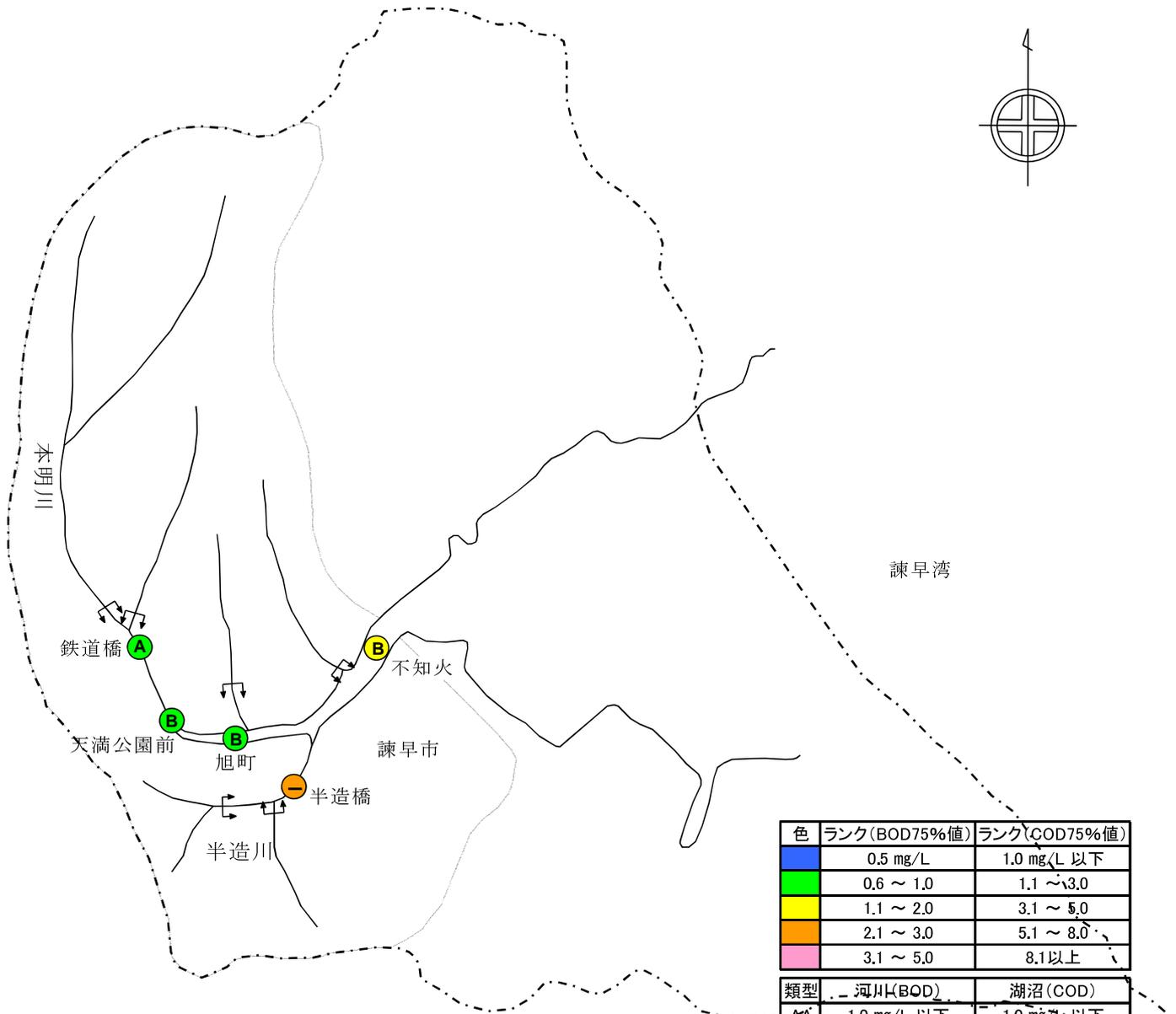
流域面積 446km²
 幹線流路延長 47km
 流域内人口 約100千人



- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

本明川

流域面積 249km²
 幹線流路延長 28km
 流域内人口 約89千人



色	ランク(BOD75%値)	ランク(COD75%値)
青	0.5 mg/L	1.0 mg/L 以下
緑	0.6 ~ 1.0	1.1 ~ 3.0
黄	1.1 ~ 2.0	3.1 ~ 5.0
橙	2.1 ~ 3.0	5.1 ~ 8.0
赤	3.1 ~ 5.0	8.1以上

類型	河川(BOD)	湖沼(COD)
AA	1.0 mg/L 以下	1.0 mg/L 以下
A	2.0 mg/L 以下	3.0 mg/L 以下
B	3.0 mg/L 以下	5.0 mg/L 以下
C	5.0 mg/L 以下	8.0 mg/L 以下
D	8.0 mg/L 以下	
E	10.0 mg/L 以下	
—	類型未指定	

- 内の色はBOD75%値のランクを指す。
- 内の色はCOD75%値のランクを指す。
- 及び□内の記号は、環境基準の類型である。
- 及び□は環境基準を満足していない地点である。
- 数字は別表に示す調査地点である。

3. 平成25年 新しい水質指標による住民との協働調査結果

人と河川の豊かなふれあいの確保

水系名	河川名	調査地点名	調査日	参加人数	団体等名称	糞便性大腸菌群数		ゴミの量	透視度		川底の感触	水のおい	調査回ごとの地点評価	地点の年間評価	調査回ごとの星地点評価	星年間評価
						測定値(個/100ml)	評価		測定値(Cm)	評価						
遠賀川	遠賀川	溝堀	H25.02.22	3		390	B	B	63	C	B	A	C	C	☆	☆
			H25.05.21	2		15	A	B	32	C	B	A	C		☆☆	
			H25.08.22	2		1200	C	B	28	D	B	A	D		☆	
	H25.11.14	2		56	A	B	75	B	B	A	B	☆☆				
	笹尾川	笹尾川水辺の薬校	H25.02.22	3		640	B	B	61	C	B	A	C	D	☆☆	☆
			H25.05.21	2		48	A	B	17	D	B	A	D		☆☆	
H25.08.22			2		580	B	C	25	D	C	C	D	無し			
H25.11.14	2		200	B	B	72	B	B	A	B	☆☆					
山国川	山国川	柿坂	H25.11.22	6		-	-	B	>100	A	A	A	B	B	☆☆☆	☆☆☆
		城井橋	H25.11.22	6		-	-	B	>100	A	A	A	B	B	☆☆☆	☆☆☆
		上曾木	H25.11.22	6		-	-	B	>100	A	A	A	B	B	☆☆☆	☆☆☆
		下唐原	H25.11.22	6		-	-	B	>100	A	B	A	B	B	☆☆	☆☆
		下宮永	H25.08.19	37	NAKATSUキッズサイエンス	-	-	B	>100	A	B	A	B	B	☆☆	☆☆
大分川	大分川	府内大橋	H25.08.29	18	大分工業高校	340	B	B	79	B	B	A	B	B	☆	☆
			H25.11.14	14		98	A	A	>100	A	B	A	B		☆☆☆☆	
大野川	乙津川	水辺の薬校	H25.07.02	179	別保小学校	320	B	A	>30	C	B	D	D	D	☆	☆
			H25.10.04	182		180	B	A	>30	C	A	A	C		☆☆☆	
	大野川	白滝橋	H25.08.02	20	戸次中学校	95	A	A	75	B	A	A	B	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
			H25.11.14	14	大分工業高校	41	A	A	>100	A	B	A	B		☆☆☆☆	
番匠川	番匠川	池船スポーツ公園	H25.08.28	22	渡町台小学校	42	A	B	>100	A	B	A	B	B	☆☆☆	☆☆☆
			H25.10.28	46		30	A	A	>100	A	A	A	A		☆☆☆☆	
		上岡	H25.08.28	22	渡町台小学校	80	A	A	>100	A	B	A	B	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
			H25.10.28	46		52	A	A	>100	A	B	A	B		☆☆☆☆	
		番匠公園	H25.08.28	22	渡町台小学校	78	A	A	>100	A	A	A	A	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
			H25.10.28	46		68	A	A	>100	A	B	A	B		☆☆☆☆	
		笠掛水辺の薬校	H25.08.28	22	渡町台小学校	50	A	A	>100	A	A	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆
			H25.10.28	46		62	A	A	>100	A	A	A	A		☆☆☆☆	
		森下橋	H25.08.28	22	渡町台小学校	56	A	A	>100	A	A	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆
			H25.10.28	46		45	A	A	>100	A	A	A	A		☆☆☆☆	
五ヶ瀬川	三輪	H25.08.28	14	九州保健福祉大学	94	A	A	70	B	B	A	B	B	B	☆☆☆	☆☆☆
		H25.08.30	101	延岡小学校	64	A	A	>100	A	B	A	B	B		☆☆☆☆	
		H25.09.24	5		7	A	A	>100	A	B	A	B	B		☆☆☆☆	
祝子川	桑平橋	H25.07.29	14	ゆりかご児童館	12	A	A	>100	A	C	A	C	C	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
小丸川	小丸川	竹鳩橋下流	H25.07.30	46	高鍋自然愛好会	60	A	A	80	B	A	A	B	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
		高城橋下流	H25.09.11	56	木城小学校	36	A	A	70	B	A	A	B		☆☆☆☆	
大淀川	大淀川	瀬之名川合流点	H25.07.18	42	浦之名小学校	70	A	A	>100	A	B	A	B	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
		本庄川	本庄橋下流	H25.08.27	23	大淀川学習館	220	B	A	>100	A	A	A		B	
肝属川	肝属川	鹿屋小学校前	H25.02.18	7		6000	C	B	66	C	B	A	C	C	☆	☆
			H25.05.13	6	大隅自然環境フォーラム	1100	C	B	75	B	B	A	C		☆	
			H25.08.12	5		23000	C	B	96	B	B	A	C		☆	
	H25.11.11	6		3900	C	C	46	C	B	C	C	無し				
	高山川	大脇床止	H25.02.13	8	肝属町役場	300	B	A	>100	A	A	A	B	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
			H25.07.16	2		16	A	A	>100	A	A	A	A		☆☆☆☆	
			H25.08.12	7	肝属町役場	1200	C	A	>100	A	A	A	C		☆☆☆☆	
			H25.11.12	6		170	B	A	>100	A	A	A	B		☆☆☆☆	
	始良川	鶴峰橋	H25.03.07	5		220	B	A	>100	A	A	A	B	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
			H25.07.16	2		86	A	A	>100	A	A	A	A		☆☆☆☆	
			H25.07.31	6	始良川河川愛護会	880	B	A	>100	A	A	A	B		☆☆☆☆	
			H25.11.27	8		110	B	A	>100	A	A	A	B		☆☆☆☆	
川内川	川内川	麓橋上流	H25.07.08	22	上江小学校	23	A	A	>100	A	A	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆
		堂本堰下流	H25.07.25	28	さわやかサマースクール	56	A	A	94	B	A	A	B		☆☆☆☆	
球磨川	川辺川	権現橋	H25.07.12	45	相良南小学校	86	A	A	>100	A	A	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆
			H25.10.21	6		160	B	A	>100	A	B	A	B		☆☆☆☆	
	球磨川	球磨川合流前	H25.07.16	29	一勝地小学校	85	A	A	>100	A	A	A	A	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
			H25.10.21	6		220	B	A	>100	A	B	A	B		☆☆☆☆	
			H25.09.13	23	八重小学校	130	B	A	>100	A	A	A	B		B	
緑川	緑川	中甲橋	H25.07.24	14	一般公墓	85	A	A	>100	A	B	A	B	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆
		津志田	H25.07.24	14	一般公墓	34	A	A	>100	A	A	A	A		☆☆☆☆	

人と河川の豊かなふれあいの確保(続き)

水系名	河川名	調査地点名	調査日	参加人数	団体等名称	糞便性大腸菌群数		ゴミの量	透視度		川底の感触	水のおい	調査回ごとの地点評価	地点の年間評価	調査回ごとの星地点評価	星年間評価
						測定値(個/100ml)	評価		測定値(Cm)	評価						
白川	白川	代継橋	H25.07.24	14	一般公募	260	B	C	64	C	B	A	C	C	☆	☆
		子飼橋	H25.07.24	14	一般公募	120	B	B	84	B	B	A	B	B	☆	☆
菊池川	菊池川	中富	H25.07.21	28	菊池川自然塾	1380	C	A	42	C	B	A	C	C	無し	無し
矢部川	矢部川	船小屋	H25.09.11	31	みやま市立南小学校	530	B	B	57	C	B	A	C	C	☆	☆
筑後川	筑後川	大山水辺プラザ	H25.08.18	29	大山水環境アスリート	90	A	A	90	B	B	A	B	B	☆☆☆	☆☆☆
		台霧の瀬	H25.08.20	8	日田市民環境会議「水と森部会」	285	B	B	76	B	B	A	B	B	☆	☆
六角川	牛津川	妙見橋	H25.07.11	19	三里小学校	1400	C	B	>100	A	B	A	C	C	☆☆	☆☆
			H25.09.13	55	西溪小学校	370	B	B	>100	A	B	A	B	B	☆☆	☆☆
	武雄川	武雄川	H25.09.26	9	武雄中学校	1600	C	B	>100	A	B	A	C	C	☆☆	☆☆
	六角川	溝ノ上	H25.09.10	53	福富小学校	340	B	A	93	B	B	A	B	B	☆☆	☆☆
松浦川	松浦川	桃川親水公園	H25.07.01	34	竹内小学校	270	B	A	75	B	B	A	B	B	☆☆☆	☆☆☆
		大黒堰	H25.09.27	6		26	A	A	>100	A	B	A	B	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
	厳木川	厳木コミニュティセンター	H25.09.27	19	厳木小学校	330	B	A	>100	A	B	A	B	B	☆☆☆	☆☆☆
		中山	H25.08.07	21	大良小学校	920	B	A	>100	A	A	A	B	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆
		町切堰	H25.06.25	24	養木小学校	540	B	A	>100	A	B	A	B	B	☆☆☆	☆☆☆
本明川	本明川	鉄道橋	H25.06.01	5	本明川オビニオン懇談会	390	B	A	100	A	B	A	B	B	☆☆☆	☆☆
			H25.09.12	126	北諫早小学校	120	B	A	-	-	B	A	B	B	☆☆	☆☆
		天満公園前	H25.06.01	5	本明川オビニオン懇談会	1100	C	B	-	-	B	A	C	C	☆	☆
		旭町	H25.06.01	5	本明川オビニオン懇談会	1900	C	C	-	-	B	A	C	C	☆	☆
		四面橋	H25.06.06	50	諫早小学校	1100	C	B	-	-	B	C	C	C	無し	無し
		公園橋	H25.06.06	48	諫早小学校	1100	C	C	-	-	C	C	C	C	無し	無し

調査回ごとの地点評価：評価項目のうち最も低く判定されたランクとする。

地点の年間評価：「人と河川の豊かなふれあいの確保」については、地点評価の最頻ランクとする。

：「豊かな生態系」については、地点評価の最低ランクとする。

調査回ごとの星地点評価：各項目Aランクの評価を得た地点数を☆の数で表し、地点の評価を行うものとする。

星年間評価：星地点評価ができた地点の最頻ランクとする。

豊かな生態系の確保

水系名	河川名	調査地点名	調査日	参加人数	団体等名称	DO		NH4-N		水生生物の生態		調査回ごとの地点評価	地点の年間評価	調査回ごとの星地点評価	星年間評価		
						測定値 (mg/L)	評価	測定値 (mg/L)	評価	測定値	評価						
遠賀川	遠賀川	溝堀	H25.02.22	3		11	A	0.1	A	IV	D	D	D	☆☆	☆☆		
			H25.05.21	2		9.3	A	0.13	A	IV	D	D		☆☆			
			H25.08.22	2		7.1	A	0.06	A	IV	D	D		☆☆			
	笹尾川	笹尾川水辺の楽校	H25.11.14	2		11	A	0.15	A	III	C	C	D	☆☆	☆		
			H25.02.22	3		11	A	0.32	B	IV	D	D		☆☆			
			H25.05.21	2		13	A	0.08	A	IV	D	D		☆☆			
山国川	山国川		H25.11.14	2		9.7	A	0.22	B	IV	D	D	B	☆☆	☆☆		
			H25.11.22	6		-	-	<0.01	A	II	B	B		☆☆			
			H25.11.22	6		-	-	<0.01	A	II	B	B		☆☆			
			H25.11.22	6		-	-	<0.01	A	I	A	A		☆☆			
			H25.11.22	6		-	-	0.02	A	II	B	B		☆☆			
大分川	大分川	府内大橋	H25.08.29	18		9.3	A	0.02	A	I	A	A	B	☆☆☆	☆☆		
			H25.11.14	14	大分工業高校	12.1	A	0.01	A	II	B	B		☆☆			
大野川	乙津川	水辺の楽校	H25.07.02	179		7.9	A	0.03	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆		
			H25.10.04	182	別保小学校	8.4	A	0.03	A	II	B	B		☆☆			
	大野川	白滝橋	H25.08.02	20	戸次中学校	8.3	A	<0.01	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆		
番匠川		池船スボーン公園	H25.11.14	14	大分工業高校	11.9	A	<0.01	A	I	A	A	B	☆☆☆	☆☆		
			H25.02.12	2		10.4	A	0.05	A	-	-	A		☆☆			
			H25.05.08	2		8.1	A	0.09	A	-	-	A		☆☆			
			H25.08.28	22		6.6	B	0.12	A	-	-	B		☆☆			
			H25.10.28	46	渡町台小学校	9.1	A	0.05	A	-	-	A		☆☆			
			H25.10.28	46	渡町台小学校	9.1	A	0.05	A	-	-	A		☆☆			
		上岡			H25.02.12	2		10.6	A	0.05	A	-	-	A	A	☆☆	☆☆
					H25.05.08	2		9.8	A	0.05	A	-	-	A		☆☆	
					H25.08.28	22		7.5	A	0.05	A	-	-	A		☆☆	
					H25.10.28	46	渡町台小学校	9.4	A	0.05	A	-	-	A		☆☆	
					H25.02.12	2		10	A	0.05	A	-	-	A		☆☆	
					H25.05.08	2		9.9	A	0.05	A	-	-	A		☆☆	
		番匠公園			H25.08.28	22		7	A	0.05	A	-	-	A	A	☆☆	☆☆
					H25.10.28	46	渡町台小学校	8.8	A	0.05	A	-	-	A		☆☆	
					H25.02.12	2		11.2	A	0.05	A	-	-	-		☆☆	
					H25.05.08	2		8.5	A	0.05	A	-	-	-		☆☆	
					H25.08.28	22		8.5	A	0.05	A	-	-	-		☆☆	
					H25.10.28	46	渡町台小学校	9.9	A	0.05	A	-	-	-		☆☆	
笠掛水辺の楽校			H25.02.12	2		11.9	A	0.05	A	-	-	-	-	☆☆	☆☆		
			H25.05.08	2		8.5	A	0.05	A	-	-	-		☆☆			
			H25.08.28	22		8.5	A	0.05	A	-	-	-		☆☆			
			H25.10.28	46	渡町台小学校	9.9	A	0.05	A	-	-	-		☆☆			
			H25.02.12	2		11.9	A	0.05	A	-	-	-		☆☆			
			H25.05.08	2		9.5	A	0.05	A	-	-	-		☆☆			
森下橋			H25.08.28	22		8.8	A	0.05	A	-	-	-	-	☆☆	☆☆		
			H25.10.28	46	渡町台小学校	9.9	A	0.05	A	-	-	-		☆☆			
			H25.10.28	46	渡町台小学校	9.9	A	0.05	A	-	-	-		☆☆			
五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	三輪	H25.08.28	14	九州保健福祉大学	8.6	A	<0.05	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆		
			H25.08.30	101	延岡小学校	8.2	A	<0.05	A	I	A	A		☆☆☆			
			H25.09.24	5		8.7	A	<0.05	A	I	A	A		☆☆☆			
	祝子川	桑平橋		H25.07.29	14	ゆりかご児童館	9	A	<0.05	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆	
				H25.02.13	2		8.4	A	<0.05	A	-	-	A		☆☆		
				H25.05.23	2		7.3	A	<0.05	A	-	-	A		☆☆		
友内川	リバーバル		H25.08.05	2		6.7	B	0.11	A	-	-	B	B	☆☆	☆☆		
			H25.11.19	2		8.6	A	<0.05	A	-	-	A		☆☆			
小丸川	小丸川		H25.07.30	46	高鍋自然愛好会	7.5	A	0.14	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆		
			H25.09.11	56	木城小学校	7.7	A	0.04	A	I	A	A		☆☆☆			
大淀川	大淀川	浦之名川合流点	H25.07.18	42	浦之名小学校	6.8	B	0.06	A	I	A	B	B	☆☆	☆☆		
			H25.08.27	23	大淀川学習館	8.5	A	0.12	A	I	A	A		☆☆☆			
肝属川	肝属川	鹿屋小学校前	H25.02.18	7		9.2	A	1.4	C	III	C	C	C	☆☆	☆☆		
			H25.05.13	6	大隅自然環境フォーラム	8.3	A	0.81	C	III	C	C		☆☆			
			H25.08.12	5		7.4	A	0.77	C	III	C	C		☆☆			
			H25.11.11	6		8.7	A	0.99	C	III	C	C		☆☆			
			H25.02.13	8	肝属町役場	10.8	A	<0.1	A	I	A	A		☆☆☆			
			H25.07.16	2		8	A	<0.1	A	I	A	A		☆☆☆			
	高山川	大脇床止		H25.08.12	7	肝属町役場	8.8	A	0.31	B	I	A	B	B	☆☆☆	☆☆☆	
				H25.11.12	6		9.8	A	<0.1	A	I	A	A		☆☆☆		
				H25.03.07	5		10.6	A	<0.1	A	I	A	A		☆☆☆		
				H25.07.16	2		8.8	A	<0.1	A	I	A	A		☆☆☆		
				H25.07.31	6		8.7	A	<0.1	A	I	A	A		☆☆☆		
				H25.11.27	8	始良川河川愛護会	10.1	A	<0.1	A	I	A	A		☆☆☆		
川内川	川内川		H25.07.08	22	上江小学校	9.9	A	0.1	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆		
			H25.07.25	28	さわやかサマースクール	8.8	A	0.1	A	I	A	A		☆☆☆			
球磨川	川辺川	権現橋	H25.07.12	45	相良南小学校	9.3	A	0.01	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆		
			H25.10.21	6		10.1	A	0.02	A	I	A	A		☆☆☆			
	球磨川			H25.07.16	29	一勝地小学校	8.8	A	0.02	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆	
				H25.10.21	6		10.2	A	0.01	A	I	A	A		☆☆☆		
				H25.09.13	23	八童小学校	8.5	A	0.01	A	I	A	A		☆☆☆		
緑川	緑川		H25.07.24	14	一般公募	9.3	A	0.03	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆		
			H25.07.24	14	一般公募	9.1	A	0.04	A	I	A	A		☆☆☆			

豊かな生態系の確保(続き)

水系名	河川名	調査地点名	調査日	参加人数	団体等名称	D0		NH4-N		水生生物の生息		調査回ごとの地点評価	地点の年間評価	調査回ごとの星地点評価	星年間評価
						測定値 (mg/l)	評価	測定値 (mg/l)	評価	測定値	評価				
白川	白川	代維橋	H25.07.24	14	一般公募	9.8	A	0.03	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆
		子飼橋	H25.07.24	14	一般公募	10	A	0.02	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆
菊池川	菊池川	中富	H25.07.21	28	菊池川自然塾	8.2	A	0.05	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆
矢部川	矢部川	船小屋	H25.09.11	31	みやま市立南小学校	7.2	A	0.05	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆
筑後川	筑後川	大山水辺プラザ	H25.08.18	29	大山水環境アスリート	9.3	A	0.03	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆
		台霧の瀬	H25.08.20	8	日田市民環境会議「水と森部会」	8.4	A	0.04	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆
六角川	牛津川	妙見橋	H25.07.11	19	三里小学校	10.2	A	0.07	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆
		西溪小学校	H25.09.13	55	西溪小学校	9.8	A	0.03	A	II	B	B	B	☆☆	
	武雄川	武雄川	H25.09.26	9	武雄中学校	8.1	A	0.16	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆
	六角川	溝ノ上	H25.09.10	53	福富小学校	8.5	A	0.04	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆
松浦川	松浦川	桃川親水公園	H25.07.01	34	竹内小学校	8.4	A	0.01	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆
		大黒堰	H25.09.27	6		9.6	A	0.06	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆
	厳木川	厳木コミュニティセンター	H25.09.27	19	厳木小学校	10.0	A	0.01	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆
		中山	H25.08.07	21	大良小学校	8.5	A	0.02	A	II	B	B	B	☆☆	☆☆
本明川	本明川	町切堰	H25.06.25	24	養木小学校	9.5	A	0.03	A	I	A	A	A	☆☆☆	☆☆☆
		鉄道橋	H25.09.12	126	北諫早小学校	9.3	A	-	-	I	A	A	A	☆☆	☆☆
		四面橋	H25.06.06	50	諫早小学校	9.9	A	-	-	I	A	A	A	☆☆	☆☆
		公園橋	H25.06.06	48	諫早小学校	9.9	A	-	-	III	C	C	C	☆	☆

調査回ごとの地点評価：評価項目のうち最も低く判定されたランクとする。

地点の年間評価：「人と河川の豊かなふれあいの確保」については、地点評価の最頻ランクとする。

：「豊かな生態系」については、地点評価の最低ランクとする。

調査回ごとの星地点評価：各項目Aランクの評価を得た地点数を☆の数で表し、地点の評価を行うものとする。

星年間評価：星地点評価ができた地点の最頻ランクとする。

利用しやすい水質の確保

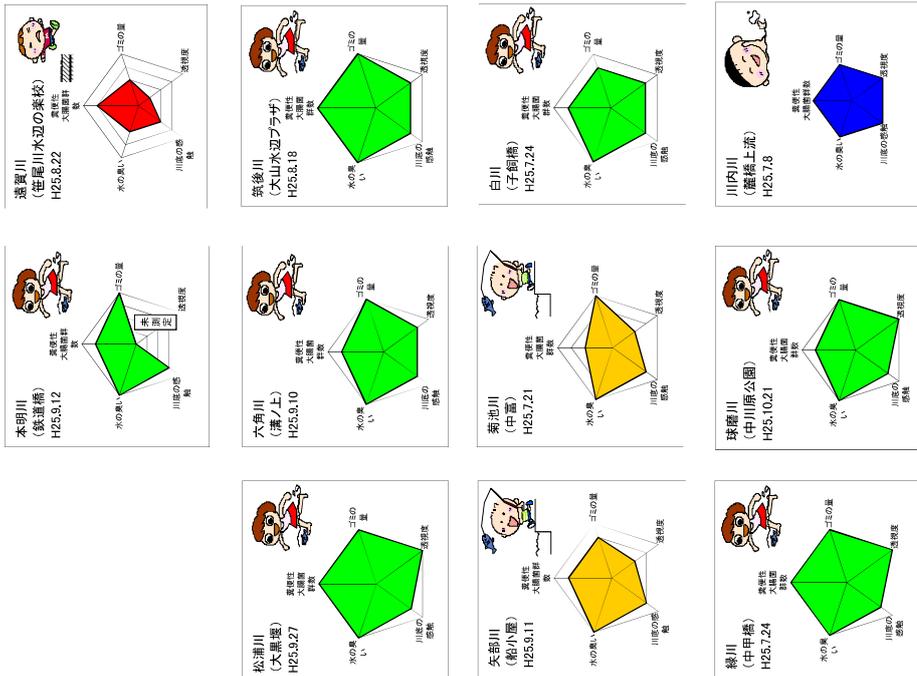
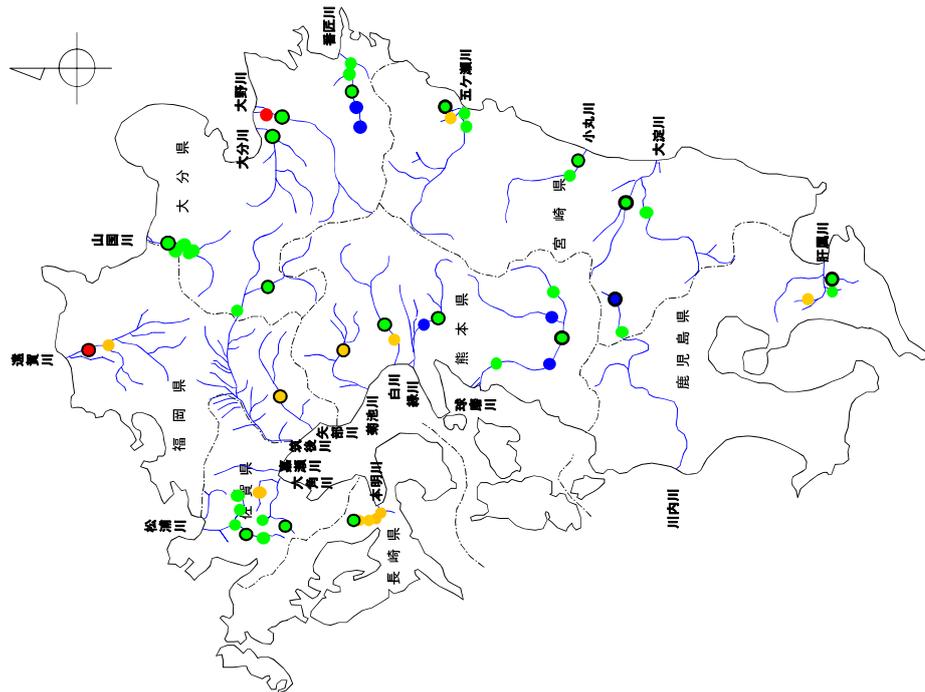
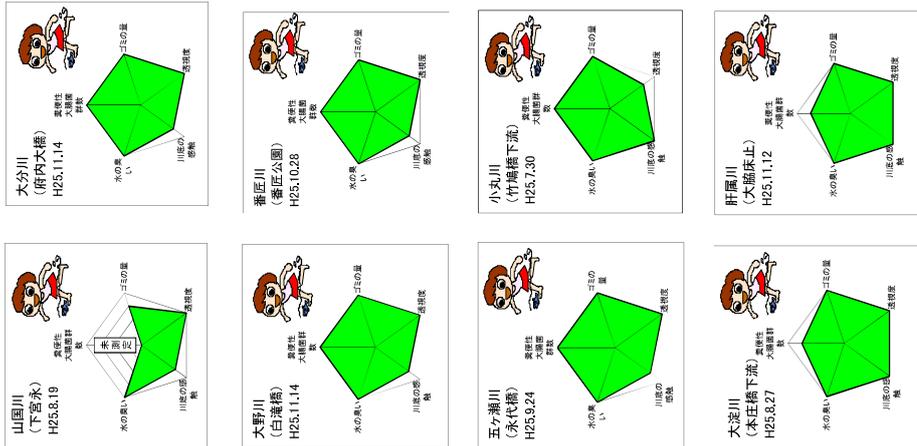
水系名	河川名	調査地点名	調査日	トリハロメタン生成能		2-MIB		ジオキシン		NH4-N		調査回ごとの地点評価	地点の年間評価	調査回ごとの星地点評価	星年間評価	
				測定値(μg/l)	評価	測定値(ng/l)	評価	測定値(ng/l)	評価	測定値(mg/l)	評価					
遠賀川	彦山川	中島	H25.02.12	30	A	<1	A	<4	A	0.17	B	B	C	☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.05.21	38	A	4	A	4	A	0.05	A	A		☆☆☆☆		
			H25.08.20	43	A	23	C	2	A	0.12	B	C		☆☆		
			H25.11.14	30	A	<1	A	<1	A	0.1	A	A		☆☆☆☆		
山国川	山国川	下唐原	H25.08.01	38	A	<5	A	<5	A	0.03	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.02.09	11	A	3	A	1	A	<0.01	A	A	☆☆☆☆			
			H25.05.23	27	A	<1	A	2	A	<0.01	A	A	☆☆☆☆			
大分川	大分川	府内大橋	H25.08.20	19	A	<1	A	2	A	0.02	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.11.19	17	A	<1	A	<1	A	0.01	A	A		☆☆☆☆		
			H25.02.09	10	A	<1	A	<1	A	<0.01	A	A		☆☆☆☆		
			H25.05.23	25	A	<1	A	1	A	0.02	A	A		☆☆☆☆		
大野川	大野川	白滝橋	H25.08.20	18	A	<1	A	1	A	<0.01	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.11.19	15	A	<1	A	<1	A	<0.01	A	A		☆☆☆☆		
			H25.02.12	6	A	<5	A	<5	A	<0.05	A	A		☆☆☆☆		
			H25.05.08	7	A	<5	A	<5	A	<0.05	A	A		☆☆☆☆		
番匠川	番匠川	番匠公園	H25.08.06	12	A	<5	A	<5	A	<0.05	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.11.05	8	A	<5	A	<5	A	<0.05	A	A		☆☆☆☆		
			H25.02.12	6	A	<5	A	<5	A	<0.05	A	A		☆☆☆☆		
五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	三輪	H25.08.12	17	A	<1	A	<1	A	<0.05	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
大淀川	大淀川	相生橋	H25.02.14	26	A	<5	A	<5	A	0.07	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.05.14	30	A	<5	A	<5	A	0.04	A	A		☆☆☆☆		
			H25.08.09	30	A	<5	A	<5	A	0.02	A	A		☆☆☆☆		
	本庄川	本庄橋	H25.11.20	30	A	<5	A	<5	A	0.03	A	A	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.02.14	15	A	<5	A	<5	A	0.05	A	A		☆☆☆☆		
			H25.05.14	10	A	<5	A	<5	A	0.07	A	A		☆☆☆☆		
川内川	川内川	斧淵	H25.08.09	10	A	<5	A	<5	A	0.12	B	B	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.02.01	38	A	<5	A	<5	A	0.16	B	B		☆☆☆☆		
			H25.05.07	60	A	<5	A	<5	A	0.1	A	A		☆☆☆☆		
球磨川	球磨川	横石	H25.08.12	75	A	<5	A	<5	A	0.1	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.02.08	36	A	<5	A	<5	A	0.03	A	A		☆☆☆☆		
			H25.05.24	30	A	<5	A	<5	A	0.03	A	A		☆☆☆☆		
			H25.08.22	45	A	<5	A	<5	A	0.02	A	A		☆☆☆☆		
菊池川	菊池川	白石	H25.11.01	36	A	<5	A	<5	A	<0.01	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.05.16	30	A	<5	A	<5	A	0.02	A	A		☆☆☆☆		
			H25.08.19	40	A	<5	A	<5	A	0.01	A	A		☆☆☆☆		
筑後川	瀬ノ下		H25.11.06	30	A	<5	A	<5	A	0.09	A	A	B	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.02.17	20	A	<5	A	<5	A	0.11	B	B		☆☆☆☆		
			H25.05.16	30	A	<5	A	<5	A	0.08	A	A		☆☆☆☆		
			H25.08.14	40	A	<5	A	<5	A	0.05	A	A		☆☆☆☆		
			H25.11.25	30	A	<5	A	<5	A	0.05	A	A		☆☆☆☆		
			H25.02.17	10	A	<5	A	<5	A	0.02	A	A		☆☆☆☆		
	島内堰			H25.05.16	20	A	<5	A	<5	A	0.04	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆
				H25.08.14	20	A	<5	A	<5	A	0.04	A	A		☆☆☆☆	
				H25.11.25	20	A	<5	A	<5	A	0.01	A	A		☆☆☆☆	
				H25.02.17	20	A	<5	A	<5	A	0.02	A	A		☆☆☆☆	
				H25.05.16	20	A	<5	A	<5	A	0.03	A	A		☆☆☆☆	
				H25.08.14	20	A	<5	A	<5	A	0.04	A	A		☆☆☆☆	
三隈大橋			H25.11.25	20	A	<5	A	<5	A	0.02	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.02.17	20	A	<5	A	<5	A	0.02	A	A		☆☆☆☆		
			H25.05.16	20	A	<5	A	<5	A	0.03	A	A		☆☆☆☆		
			H25.08.14	20	A	<5	A	<5	A	0.04	A	A		☆☆☆☆		
嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬橋	H25.11.25	20	A	<5	A	<5	A	0.02	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.02.17	27	A	<1	A	1	A	<0.01	A	A		☆☆☆☆		
			H25.05.01	24	A	<5	A	<5	A	0.05	A	A		☆☆☆☆		
			H25.08.15	19	A	<5	A	<5	A	<0.05	A	A		☆☆☆☆		
松浦川	松浦川	久里橋	H25.11.11	20	A	<5	A	<5	A	<0.05	A	A	A	☆☆☆☆	☆☆☆☆	
			H25.02.04	40	A	<1	A	<1	A	0.05	A	A		☆☆☆☆		
			H25.05.02	42	A	<1	A	<1	A	0.02	A	A		☆☆☆☆		
			H25.08.01	62	A	<1	A	<1	A	0.02	A	A		☆☆☆☆		
H25.11.29	34	A	<1	A	<1	A	0.06	A	A	☆☆☆☆						

調査回ごとの地点評価：評価項目のうち最も低く判定されたランクとする。

地点の年間評価：「利用しやすい水質の確保」については、地点評価の95%値とする。

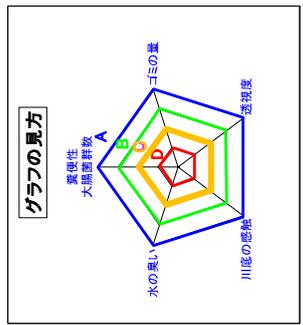
調査回ごとの星地点評価：各項目Aランクの評価を得た地点数を☆の数で表し、地点の評価を行うものとする。

星年間評価：星地点評価ができた地点の最頻ランクとする。



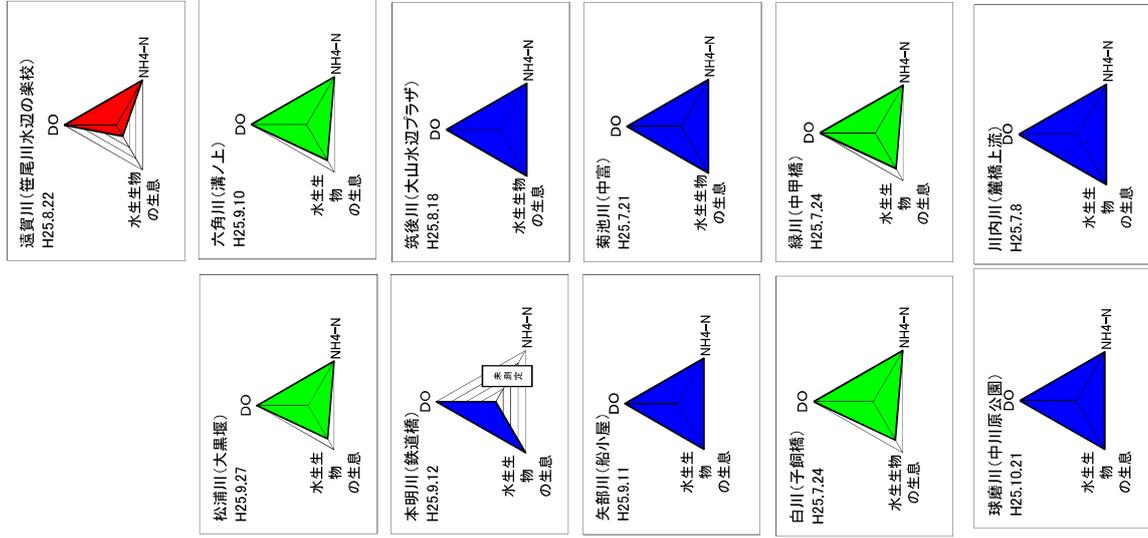
測定した評価項目のうち全ての評価項目がAランクの場合、「泳ぎたいと思えるきれいな川」と判定

ランク	説明	ランクのイメージ	評価項目と評価レベル ^{※1}	高懸性大腸菌群数 (個/100ml)
A	橋かけのそばに泳ぎたい		水の臭い 100以下 川底の砂礫 ^{※2} 不感でない	100以下
B	川の中に入って泳ぎたい		水の臭い 100以上200以下 川底の砂礫 ^{※2} 不感でない	100以下 1000以下
C	川の中に入らない泳ぎたい		水の臭い 200以上 川底の砂礫 ^{※2} 不感でない	1000以下 10000以下
D	川の中に入らずに泳ぎたい		水の臭い 300以上 川底の砂礫 ^{※2} 不感でない	10000以下 100000以下

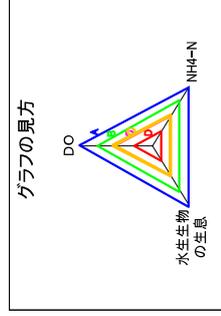
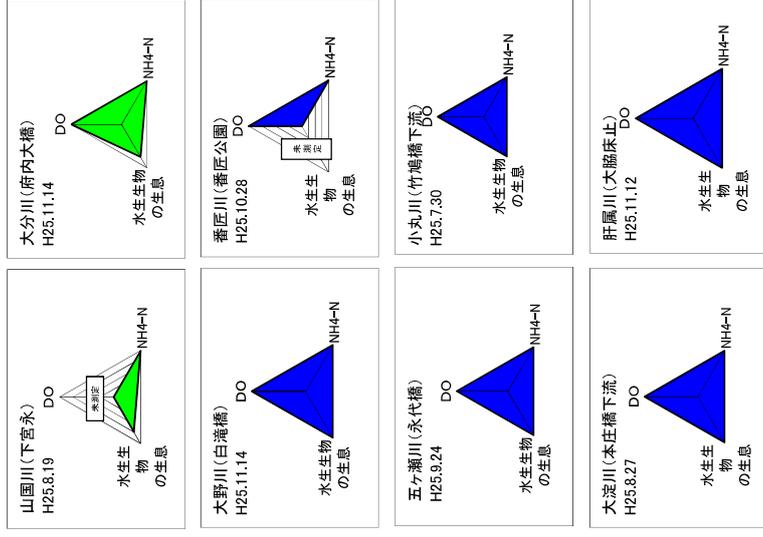
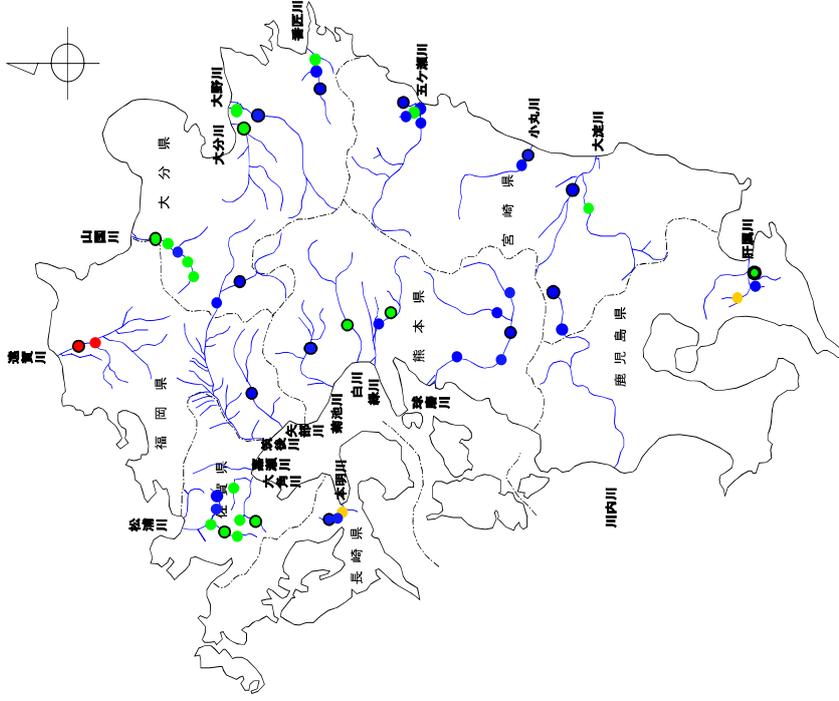


※1 評価項目は「水の臭い」「コシの量」「川底の砂礫」「高懸性大腸菌群数」「大腸菌群数」の5項目である。この5項目のうち、全ての項目がAランクの場合、「泳ぎたいと思えるきれいな川」と判定する。そのほか、川底の砂礫は、ダム貯水池、湖沼、運河の水質には適用しない。

図一1 人と河川の豊かなふれあいの確保



※ 水系での代表観測地点をグラフで表示して。ランクマークに○記載
 ※ 生物の生息が測定されれば、評価の対象とする。ランクマークに○記載
 ※ ただし、湛水域・汽水域にあたる地点の場合、生物の生息が測定されてい
 ※ なくても、DO、NH4-Nの両方が測定されていれば、評価の対象とする。



ランク	説明	評価項目と評価レベル		
		DO (mg/L)	NH4-N (mg/L)	水生生物の生息
A	生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好	7以上	0.2以下	I. きれいな水 ・カワゲラ ・ナガレトビケラ等
B	生物の生息・生育・繁殖環境として良好とは言えない	5以上	0.5以下	II. ややきれいな水 ・コガタシマトビケラ ・オオシマトビケラ等
C	生物の生息・生育・繁殖環境としていい	3以上	2.0以下	III. きたない水 ・ミスミン ・ミスカマキリ等
D	生物が生息・生育・繁殖しにくい	3未満	2.0を超えるもの	IV. とてもきたない水 ・セスジユスリカ ・チヨウバエ等

図-2 豊かな生態系の確保

4. 平成25年 ダイオキシン類実態調査結果

水系名	河川名	調査地点名	都道府県名	調査時期	ダイオキシン類(水質)				ダイオキシン類(底質)			
					PCDD+PCDF	DL-PCB	TOTAL	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	DL-PCB	TOTAL	評価値 (最高値)
					pg-TEQ/L	pg-TEQ/L	pg-TEQ/L	pg-TEQ/L	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g
筑後川	筑後川	瀬ノ下	福岡県・佐賀県	秋期	0.37	0.0047	0.38	0.38	2.9	0.070	2.9	2.9
遠賀川	遠賀川	日の出橋	福岡県	秋期	0.15	0.0047	0.15	0.15	0.22	0.013	0.23	0.23
山国川	山国川	下唐原	福岡県・大分県	秋期	0.078	0.0046	0.082	0.082	0.60	0.047	0.65	0.65
大分川	大分川	府内大橋	大分県	秋期	0.15	0.0047	0.16	0.16	0.26	0.013	0.27	0.27
大野川	大野川	白滝橋	大分県	秋期	0.074	0.0047	0.079	0.079	0.22	0.013	0.23	0.23
大野川	大野川	家島	大分県	秋期	0.072	0.0046	0.077	0.077	0.78	0.025	0.80	0.80
番匠川	番匠川	番匠橋	大分県	秋期	0.070	0.0046	0.074	0.074	0.54	0.013	0.55	0.55
番匠川	番匠川	番匠川河口	大分県	秋期	0.075	0.0046	0.080	0.080	0.83	0.069	0.90	0.90
五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	三輪	宮崎県	秋期	0.064	0.0046	0.069	0.069	0.21	0.013	0.22	0.22
小丸川	小丸川	高城橋	宮崎県	秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.20	0.013	0.21	0.21
大淀川	大淀川	相生橋	宮崎県	秋期	0.072	0.0046	0.076	0.076	0.21	0.013	0.22	0.22
大淀川	大淀川	小戸之橋	宮崎県	秋期	0.073	0.0046	0.077	0.077	0.21	0.013	0.22	0.22
肝属川	肝属川	河原田橋	鹿児島県	秋期	0.070	0.0047	0.075	0.075	0.24	0.014	0.26	0.26
川内川	川内川	曾木大橋	鹿児島県	秋期	0.087	0.0046	0.092	0.092	0.28	0.013	0.29	0.29
球磨川	球磨川	横石	熊本県	秋期	0.065	0.0046	0.070	0.070	0.22	0.013	0.24	0.24
緑川	緑川	上杉堰	熊本県	秋期	0.087	0.0046	0.092	0.092	0.21	0.013	0.23	0.23
緑川	緑川	緑川ダム	熊本県	秋期	0.070	0.0046	0.074	0.074	7.3	0.099	7.4	7.4
白川	白川	小島橋	熊本県	秋期	0.12	0.0048	0.13	0.13	0.56	0.017	0.58	0.58
菊池川	菊池川	白石	熊本県	秋期	0.086	0.0046	0.090	0.090	0.28	0.013	0.30	0.30
菊池川	菊池川	竜門ダム	熊本県	秋期	0.063	0.0046	0.067	0.067	6.6	0.21	6.9	6.9
矢部川	矢部川	船小屋	福岡県	秋期	0.091	0.0049	0.096	0.096	0.37	0.026	0.40	0.40
嘉瀬川	嘉瀬川	官人橋	佐賀県	秋期	0.20	0.0046	0.20	0.20	0.22	0.013	0.23	0.23
六角川	六角川	潮見橋	佐賀県	秋期	0.16	0.0047	0.16	0.16	0.54	0.035	0.57	0.57
松浦川	松浦川	久里橋	佐賀県	秋期	0.12	0.0047	0.12	0.12	0.30	0.014	0.31	0.31
松浦川	松浦川	舞鶴橋	佐賀県	秋期	0.14	0.0048	0.15	0.15	10	0.35	11	11
松浦川	厳木川	厳木ダム	佐賀県	秋期	0.068	0.0046	0.072	0.072	9.4	0.33	9.7	9.7
本明川	本明川	旭町	長崎県	秋期	0.11	0.0048	0.12	0.12	0.29	0.014	0.31	0.31

注1: 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とDL-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

一般にポリ塩化ジベンゾパラジオキシン(PCDD)とポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)をまとめてダイオキシン類と呼び、コプラナーポリ塩化ビフェニル(Co-PCB)のようなダイオキシン類と同様の毒性を示す物質をダイオキシン類似化合物と呼んでおり、ダイオキシン類対策特別措置法においては、PCDD及びPCDFにコプラナーPCBを含めて『ダイオキシン類』と定義している。

5. 平成25年 内分泌かく乱化学物質調査結果

水系名	河川名	調査地点名	重点調査地点	重点調査対象物質	採水日	SS	4-tert-オクチルフェノール	ビスフェノールA	17β-エストラジオール(LC/MS法)	エストロン(LC/MS法)	o,p'-DDT
						mg/L	μg/L	μg/L	μg/L	μg/L	μg/L
						重点調査濃度					
						-	0.992	24.7	0.0015	0.0016	0.0145
大淀川	大淀川	相生橋			10月17日	2	ND	ND	ND	0.0001	0.0009
小丸川	小丸川	高城橋			10月22日	3	ND	ND	ND	ND	0.0006
肝属川	肝属川	俣瀬	○	エストロン	10月15日	16	ND	0.018	ND	0.0011	0.0000043
川内川	川内川	中郷			10月1日	2	0.006	0.002	0.00004	0.000005	ND
白川	白川	小島橋	○	エストロン	10月2日	11	-	-	-	0.0010	-
調査地点合計			2 (0)		5	5	4	4	4	5	4
検出地点合計			-		0	-	1	2	1	4	3
今回の調査で重点調査濃度を越えた地点数			-		0	-	0	0	0	0	0
最大値			-		-	-	0.00600	0.01800	0.00004	0.00110	0.0009

注1: 括弧内は、今回新たに重点調査濃度を越える値が観測され、平成26年度調査以降、重点調査対象物質となるもの。

ND: 不検出 (検出下限未満を示す)

網掛け: 重点調査濃度を越えた値

6. 平成25年 ベンゾ (a) ピレン調査結果

水系名	河川名	調査地点名	採泥日	底質	
				強熱減量 %	ベンゾ (a) ピレン μg/kg
白川	白川	小島橋	10月2日	1.3	2.0
菊池川	菊池川	白石	10月2日	1.0	<0.5
松浦川	松浦川	久里橋	10月28日	1.3	14.9
調査地点合計			3	3	3
検出地点合計			-	3	2
最大値			-	1.3	14.9
検出割合			-	-	67%

ND: 不検出 (検出下限未満を示す)

平成 25 年九州地方一級河川の水質現況 概要パンフレット
Recent condition of water quality of class A river in Kyushu

<http://www.qsr.mlit.go.jp/>



国土交通省 九州地方整備局

〒812-0013
福岡市博多区博多駅東 2 丁目 10 番 7 号
福岡第二合同庁舎
Tel. 092-471-6331 (代表)

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Kyushu Regional Development Bureau